

身延中学校新校舎等整備基本計画

令和2年4月

身 延 町

目次

1. はじめに	…… 1
(1) これまでの経緯	
(2) 身延中学校移転計画	
2. 身延中学校新校舎等整備の基本方針（基本的な考え方）	…… 2
(1) 身延町の教育方針	
(2) 身延中学校教育目標・経営方針	
(3) 身延中学校新校舎等整備についての基本方針	
3. 施設全体の整備方針	…… 11
(1) 校舎の整備方針	
(2) 体育館の整備方針	
(3) その他の施設の整備方針	
4. 必要諸室等についての考え方	…… 12
(1) 普通教室について	
(2) 特別教室について	
(3) 管理諸室について	
(4) 体育館・武道場について	
(5) 運動場について	
(6) 給食センターについて	
(7) 部活動について	
(8) その他について	
5. 身延中学校新校舎等の整備に向けて	…… 15
(1) 業者選定方法について	
(2) 基本設計・実施設計について	
(3) 工事期間中の児童・生徒への配慮について	
6. 参考資料	
(1) 身延中学校新校舎等整備基本計画検討委員会	…… 16
(2) 検討委員会での主な意見	
(3) 県内中学校視察感想アンケート	
(4) 町内小中学校教職員からのアンケート・要望事項	

1. はじめに

(1) これまでの経緯

平成16年9月に下部町・中富町・身延町が合併し、新しく「身延町」となった。合併当時、小学校が9校、中学校が5校あったが、児童生徒の減少に伴い、小中学校の小規模化・過小規模化が急激に進行し、学校運営や教育活動などに様々な課題が生じていた。町教育委員会としては、複式学級の解消や指導体制の充実、新しい教育に対応できる教育環境の整備などを目的に、身延町立小中学校前期統合計画・後期統合計画を策定・推進し、平成28年4月身延中学校、平成29年4月身延清稜小学校と下山小学校、平成30年4月身延小学校がそれぞれ開校し、小学校が3校、中学校が1校となり、統合計画は完了した。

その中で、特に中学校は、町の南に位置する校舎を使用する方針に、地域住民や保護者、議会からの厳しい声があり、町議会から教育委員会へ「町の中央に新しい中学校の早期建設を求める。」という内容の意見書が平成26年9月、平成28年12月、2度にわたり提出された。

教育委員会では、議会からの2度の意見書、身延中学校新校舎建設検討委員会からの提言書に鑑み、平成29年1月の教育委員会定例会で、「平成29年度に策定する『身延町立学校施設整備計画』の中で、身延中学校の校舎は町の中央付近へ建設する方針で検討する。」ということを決めた。

(2) 身延中学校移転計画

身延町立学校施設整備計画の中で、町内唯一の中学校の適正配置を検討した結果、『通学環境の格差を減らし、通学負担の平準化を図るため』に中学校は『町の中央部へ移転改築（新築）』の方針とした。移転先は、地理的に本町のほぼ中央部に位置する地域で、平坦地が多く、新たな土地需要への対応が可能な『下山地区』を選定した。また、下山小学校に隣接することで、グラウンドを共有し用地取得の面積を減らすことができるため、下山小学校周辺で『一体利用の利便性』『町有地の有無』『農道や用水路の整備計画の有無』などの項目で比較検討し、『下山小学校南側』を候補地とした。

また、建設時期は、建設事業の財源として有利な合併特例事業債の発行期限を考慮し、『令和5年度』を完成目標とし、それに向けて、用地の選定及び交渉、基本計画の策定などの準備を進めている。

2. 身延中学校新校舎等整備の基本方針（基本的な考え方）

（1）身延町の教育方針

1 基本理念

～ 明日の「ふるさと・みのぶ」を担う人づくり ～

一人ひとりの多様な個性・能力を育み活かし、他者と協働し「ふるさと・みのぶ」の新たな価値を拓くことができる人づくりを目指します。

2 基本目標

○他者を思いやり、社会の絆を大切にする人づくり

人々が主体的に社会に参画し、支え合う「互助・共助」の在り方の重要性を認識し、他者を思いやり、社会の絆を大切にする人づくりを進めます。

○自ら学び、考え、行動する創造性豊かな明日を担う人づくり

各自が生涯にわたって自己の能力の可能性を最大限に高め、様々な人々と協調・協働しつつ、自己実現と社会貢献ができるよう、自ら学び、考え、行動する創造性豊かな明日を担う人づくりを進めます。

○郷土を学び、郷土を愛し、地域文化を育む人づくり

豊かな自然遺産や多様な文化遺産を町民共有の財産として大切に保護し、次世代に継承するとともに、郷土への理解を深め、歴史と文化を感じることができるよう、郷土を学び、郷土を愛し、地域文化を育む人づくりを進めます。

※身延町教育振興プラン（平成31年4月）より抜粋

(2) 身延中学校教育目標・経営方針

1 校訓 『自立 協働 創造』

2 学校教育目標 自ら学び 心豊かな たくましい生徒の育成

3 めざす生徒像

(1) 自ら学ぶ生徒

(2) 思いやりのある生徒

(3) たくましい生徒

(4) 進んで働く生徒

4 学校経営の基本方針

合 言 葉 “チーム 身延中” “身延中スタンダードの徹底”

スローガン — 山梨県一の中学校をめざそう！ —

モ ッ ト ー 「生徒とともに」 「迅速・誠実・丁寧」

—すべての生徒の人権・学習権が保障される学校づくり—

【学力の向上】

(1) 知・徳・体の調和のとれた豊かな人間性をもつ生徒の育成のため、「生きる力」を育む教育課程の編成・実施・改善に努める。

(2) 生徒の実態を踏まえ、授業改善と家庭学習の充実を図りながら、学力の向上に努める。

【豊かな心・健やかな体の育成】

(3) 家庭との連携と生徒自身の振り返りを大切にしながら、生徒の基本的生活習慣の確立に努める。

(4) 「しなやかな心」を育む教育活動を積極的に展開し、思いやりとたくましさをもった生徒の育成に努める。

(5) 運動やスポーツを積極的に推進するとともに健康・安全・食に関する教育の充実を図りながら、体力や健康で安全な生活を送るための実践力の向上に努める。

【信頼される学校づくり】

(6) 家庭や地域との協力体制を構築しながら、開かれた信頼される学校づくりを推進する。

(7) 異校種との連携を強化しながら、地域に根ざした教育を展開する。

【その他】

(8) 特別な教育的支援を必要とする生徒に対して適切な支援を行えるよう、校内体制を確立するとともに関係諸機関との連携を強化する。

(9) キャリア教育、ICT教育、防災教育等の現代的教育課題を教育活動に位置づけ、積極的に推進する。

(10) 「中高連携事業」を積極的に推進し、その教育目標の具現化に努める。

(3) 身延中学校新校舎等整備についての基本方針

① 基本理念・基本方針

基本理念

自ら学び 心豊かな たくましい生徒を育成する学校づくり

基本方針

一、夢や希望に向かって自ら学び、自ら行動する

「生きる力」を育む学校づくり

→自立、自学、自習、希望、生涯学習、生涯スポーツ、生きる力、
体育施設の充実

一、「他者」を尊重し「自分」を愛し、

生徒が安全に安心して学ぶことができる学校づくり

→防犯、安全性、共存、互助、共助、特別支援、いじめ対策、通学支援、環境

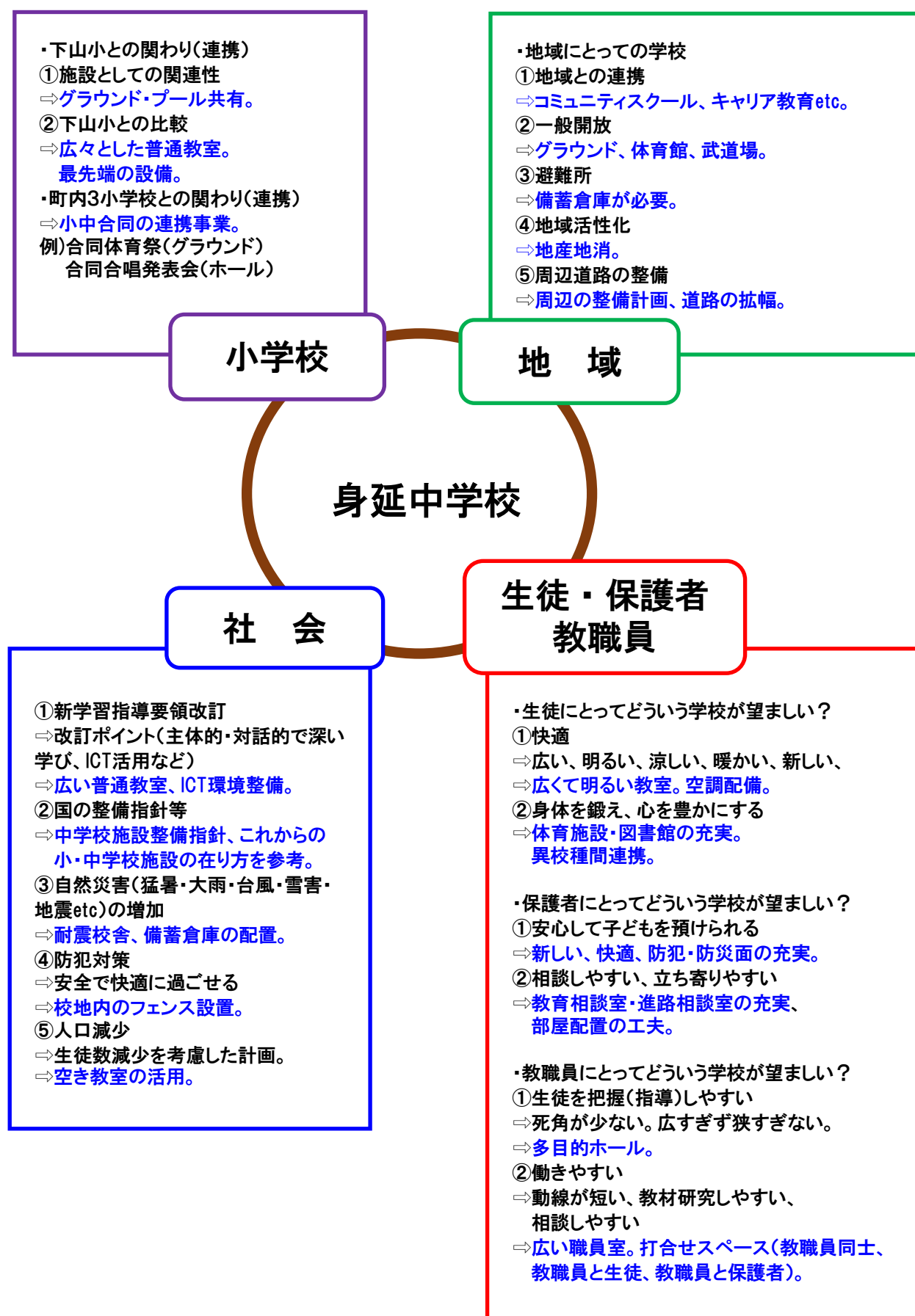
一、社会の変化に柔軟に対応し、創造力豊かな人材を育成する学校づくり

→ICT 教育、外国語教育、キャリア教育

一、家庭・地域・学校が協働して生徒を育む開かれた学校づくり

→郷土愛、社会性の向上、交流スペースの充実、地域開放、異校種間連携の強化、
教育相談、進路相談

②身延中学校との関係性



③身延中学校新校舎等 施設規模

- ・普通教室1コマは、通常の教室より大きくし、 $8\text{m} \times 9\text{m} = 72\text{m}^2$ とする。
- ・普通教室以外の1コマは、 $8\text{m} \times 8\text{m} = 64\text{m}^2$ とする。

		NO	地域 開放	空調 設備	室名	基本案(特別教室型)			備考
						室数	コマ数 (大きさ)	合計 コマ数	
普通 教室	普通教室	1		○	普通教室	6	1	6	35人/学級
		2		○	特別支援教室	3	0.5	1.5	
特別教室	教室	3		○	理科室・準備室	1	2	2	準備室は兼用
		4		○	第二理科室	1	1.5	1.5	準備室は兼用
		5		○	音楽室・準備室	1	2.5	2.5	
		6		○	美術室・準備室	1	2	2	
		7		○	技術室・準備室	1	2	2	
		8		○	調理室・被服室・準備室	1	2.5	2.5	
		9		○	図書室	1	5	5	学校のメイン
		10		○	多目的ホール	1	2	2	全校生徒が入れる
管理室	管理室	11		○	職員室	1	2	2	
		12		○	校長室	1	0.5	0.5	
		13		○	給湯室	1	0.5	0.5	休憩室含む
		14			印刷室	1	0.5	0.5	
		15		○	第一会議室	1	2	2	
		16		○	第二会議室	1	0.5	0.5	PTA室兼用
		17			資料室	4	0.5	2	
		18			校史室	1	0.5	0.5	
		19		○	放送室	1	0.5	0.5	
		20		○	生徒会室	1	0.5	0.5	
		21		○	進路相談室	1	0.5	0.5	
		22		○	職員更衣室	1	1	1	男女別
		23			職員トイレ	1	0.5	0.5	男女別・来校者用
		24			多目的トイレ	1	0.5	0.5	1階に設置
	保健室	25		○	保健室	1	1	1	
		26		○	相談室	1	0.5	0.5	
	その他	27			生徒用更衣室	3	1	3	男女別、3カ所
		28			生徒用トイレ	3	0.5	1.5	男女別
		29		○	吹奏楽室	1	1.5	1.5	
		30			エレベーター	1	0.25	0.25	

		NO	地域 開放	空調 設備	室名	基本案(特別教室型)			備考	
						室数	コマ数 (大きさ)	合計 コマ数		
その他	共用	31			昇降口	2		0		
		32			正面玄関	1		0		
		33			手洗い場	3		0		
		諸室規模 計							46.75	
		共用部＝(建物×0.25) 計							15.58	
		建物＝(諸室規模+共用部) 計							62.33	4037㎡
体育館	体育館	1	○		屋内運動場	1	15	15	ギャラリー	
		2			ステージ	1	2.5	2.5		
		3	○	○	武道場	1	4	4		
		4			更衣室	2	0.5	1	部室兼用、鍵付	
		5			体育倉庫	1	1.5	1.5		
		6			トイレ	1	0.5	0.5	男女	
		7			エレベーター	1	0.25	0.25		
		諸室規模 計							24.75	
		共用部＝(建物×0.25) 計							8.25	
		建物＝(諸室規模+共用部) 計							33.00	2112㎡
その他		1		○	給食センター	1		810㎡		
		2	○		テニスコート	3		2760㎡	3面(40m×23m/面)	
		3			駐車場	1		1500㎡	60台分	
		4			体育倉庫	1		50㎡		
		5			部室	3		30㎡	野球部・テニス部	
		6			備蓄倉庫	1		20㎡		
		7			付替え道路	1		2730㎡	(110m+165m+115m)×7m	
その他施設 計							7900㎡			

$$\text{校舎} + \text{体育館} + \text{その他施設} = 14049\text{m}^2$$

④ 建設予定地及び配置計画

《建設予定地》

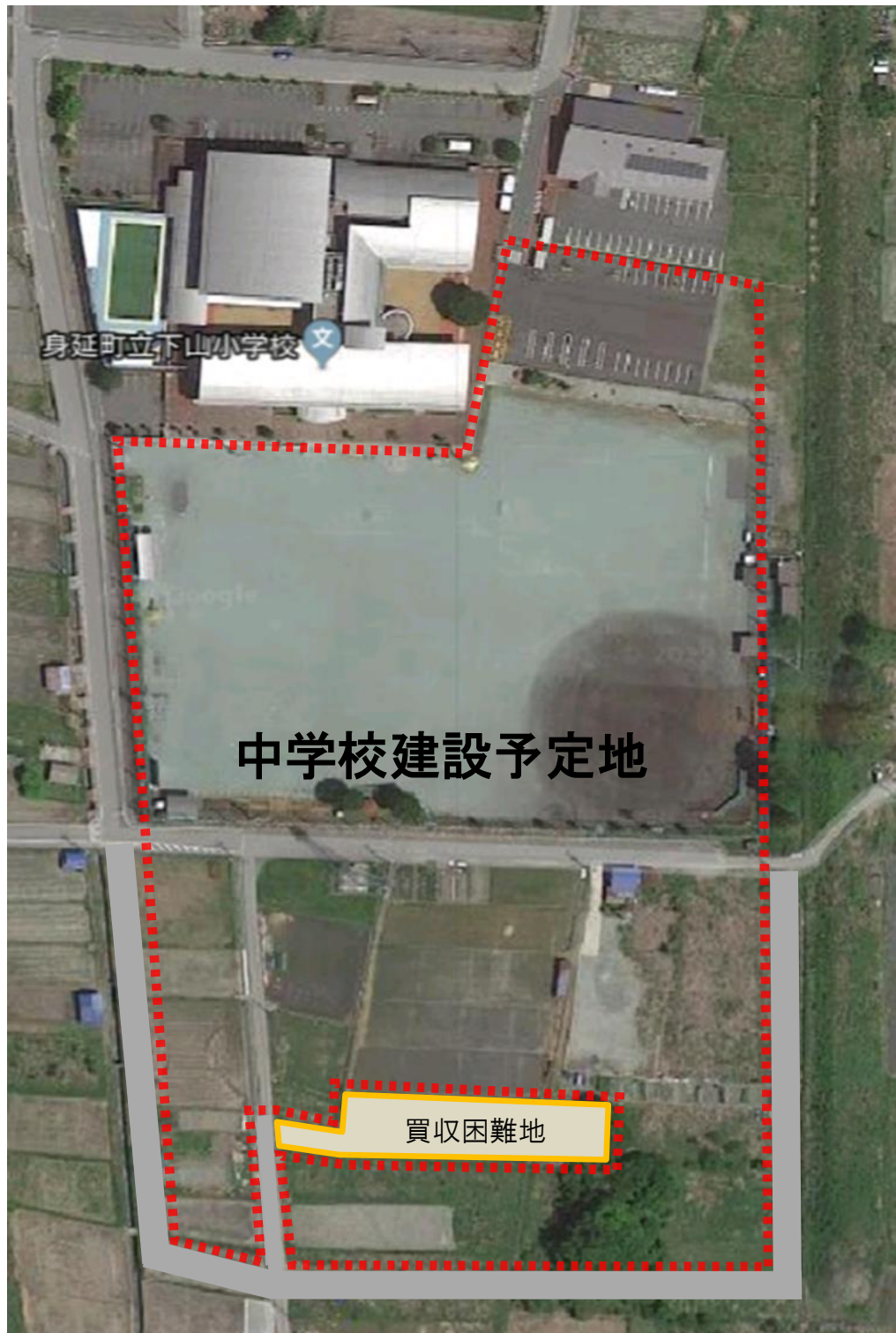


《配置計画について》

【 配置計画の方針 】

校舎等の配置については、選定した設計業者と以下の内容を基本的な考えとし、協議の中で決定していくものとする。

- ・新校舎、体育館、武道場、グラウンド、テニスコート、給食センター、駐車場は下の図『中学校建設予定地』の中に配置することを基本とする。
- ・下山小グラウンド南側の町道は、下の図のように付替える。



⑤ 学習環境、情報（ICT）環境、環境教育

- ・今後の学校教育の進展、ICTに対応することができるような、高機能かつ多機能な施設整備を行う。日常的に活用できる環境とするため、教室や体育館には無線 LAN を整備する。
- ・太陽光発電や木質バイオマスなど再生可能エネルギーを導入し、教職員の手間がかからないような設備とする。また、環境教育に直接寄与する設備・計測機器を設置する。
- ・生徒が快適に集中して学習や活動に取り組めるように空調や床暖などの設備を整備する。

⑥ 防災・安心・安全（セキュリティー、防災、避難所など）

- ・校舎の耐震性は、震度 6 強～ 7 程度の大地震後に構造体の大きな補修をすることなく、建物が使用できる水準とする。
- ・屋内運動場や校舎等における天井材、体育器具、照明器具、電気・機械設備器具、家具等の非構造部材についても耐震化に配慮する。
- ・地震、洪水等の自然災害に対し、十分な安全性を確保できる施設とする。
- ・災害時の避難所として必要な機能を踏まえた設備とする。
- ・校内への不審者の侵入を抑止できるよう、敷地境界には見通しの良いメッシュフェンスでセキュリティラインを構築し、訪問者用にインターホーンや防犯カメラを設置する。
- ・生徒が立ち入るべきでない場所は、物理的な立入制限ができるように計画する。

⑦ 地域開放

- ・グラウンド、体育館、武道場、テニスコートは地域開放するため、セキュリティー面に注意をする。

⑧ その他

- ・中学校のシンボル（象徴）となるような時計台やレリーフなどを設置する。

3. 施設全体の整備方針

(1) 校舎の整備方針

- ① 校舎の構造躯体は、木造とする。強度や防災で注意が必要な場所には配慮をする。
- ② 普通教室、特別教室ともに、1 クラス 35 名が入れるだけの広さや機能、設備を兼ね備える。
- ③ バリアフリー化を推進する施設整備を行う。
- ④ 将来の学級数（特別支援学級も含む）の変動や学習内容・学習形態の変化に柔軟に対応することができるよう配慮する。
- ⑤ 生徒が主体的・対話的に深い学びを支援することができるような施設整備を行う。

(2) 体育館の整備方針

- ① 体育館及び武道場と校舎の配置は、生徒が移動時に雨等に濡れないような位置関係とする。
- ② 体育館の構造躯体は、木造とする。
- ③ 体育館と武道場は、社会体育施設として一般開放する。

(3) その他の施設（校舎・体育館以外）の整備方針

- ① グラウンド
 - ・グラウンドは下山小学校と共用する。授業や地域開放などのために 200mトラックや野球の試合ができる広さを確保する。
- ② プール
 - ・新たに中学校専用のプールは建設せず、現在の下山小学校プールを下山小学校と共用する。
- ③ テニスコート
 - ・男女ソフトテニス部が練習できるように、テニスコート3面を整備し、部室や休憩スペースなどを整備する。また、防風対策を行う。
- ④ 駐車場
 - ・教職員及び来校者用の駐車場として、60台ほどの駐車場を配備する。
- ⑤ 給食センター
 - ・身延学校給食センターと中富学校給食センターは、廃止し、新たに下山地区に集約する。町内小中学校への給食の配送を考慮した配置とする。
 - ・食数は600食程度が調理でき、学校給食衛生管理基準・大量調理衛生マニュアルに基づいたフルドライシステムを導入した施設とする。

- ・敷地内のゾーニングにおいては、配送車両が円滑に建物に接写、通行できるトラックヤードを確保し、車両と人、あるいは車両同士が錯綜しない動線計画とする。また、納入業者や来客等の敷地内への入場をモニタリングできる動線配置とする。
- ・周辺にグラウンドや田畑があるため、砂ぼこりや虫の侵入対策を行う。
- ・環境負荷低減、エネルギー使用量削減、災害対応のための設備（非常用電源、貯水、備蓄機能など）を考慮する。
- ・新給食センター建設後、身延学校給食センターは、身延小学校がランチルームなどで利活用できるようにする。併せて、身延小学校のランチルームは多目的ホールとして利用できるように改修する。

⑥ その他

- ・既存の校舎や体育館等で使用している教材・備品等で利用できるものは使用する。

4. 必要諸室等についての考え方

(1) 普通教室について（特別支援教室を含む）

- ① 普通教室は、できるだけ十分な日照、採光、通風が確保できる計画とする。
- ② 普通教室の大きさは、生徒の体格が大きくなり机や椅子の規格が大きくなったことをふまえ、さらに、新しい学習指導要領に対応でき、弾力的な集団編成や多様な学習形態に対応できるよう、従来の大きさ（8 m×8 m、7 m×9 mなど）より大きくする。
- ③ 普通教室は、今後の生徒の推移を勘案して、各学年2教室とする。
- ④ 特別支援教室は、情緒・知的・肢体の3教室を整備する。広さは、普通教室の半分程度とし、可動間仕切り等で区切れる部屋とする。また、肢体の教室は保健室の近くに配置する。

(2) 特別教室について

- ① 理科室、音楽室、美術室、技術室、調理室等の特別教室は、いずれも倉庫を兼ねた準備室を配置する。準備室は、それぞれの教科に応じた十分に必要な広さとする。
- ② 理科室は、2部屋配置する。
- ③ 調理室と被服室は1つの教室に収まるように工夫する。
- ④ 音楽室は、階段式とし、学年全員が入って合唱の練習ができるような広さとする。音楽室とは別に吹奏楽部が練習する部屋を整備する。

(3) 管理諸室について（職員室、会議室、保健室など）

- ① 校長室、職員室、保健室等の管理諸室は、1階にまとめて配置する。
- ② 校長室は、校長と教職員間の密な情報交換をしやすいするため、職員室と繋げた配置とする。
- ③ 職員室は、教職員の動線を少なく、それぞれの仕事が身近なところでできるように余裕のある広さとする。また、開かれた雰囲気ですぐ生徒たちが入室しやすいオープンカウンター方式や相談コーナーを設置する。その際、重要文書等の内容が漏れないよう書類の保管方法に留意する。
- ④ 印刷室は、廊下から出入りできる出入口を2カ所整備する。
- ⑤ 会議室は、教職員全員で会議を行える大会議室（第一会議室）と、10名程度が集まれる小会議室（第二会議室）の2部屋とする。
- ⑥ 保健室は、校庭からも出入りでき、救急車が入りやすい場所に配置し、鍵付きの収納棚や格納式ベッド、シャワールーム、トイレを整備する。また、廊下への出入口を2カ所整備する。
- ⑦ 図書館は、2クラスが同時に調べ学習などのできる広さや機能を整備し、家具は、死角を作らないような高さや配置とする。また、自習室を併設する。
- ⑧ 資料室は、各階に最低1部屋は設置する。
- ⑨ 校史室は、学校の歴史を保存する資料室として一定のスペースを整備する。
- ⑩ 相談室は、外部から直接入れる出入口を整備する。外部から進入する際の防犯面には留意する。また、保健室と隣接した配置とする。

(4) 体育館・武道場について

- ① 体育館の広さは、女子バレー部と男女バドミントン部が同時に活動できる広さとする。
- ② アリーナの上部には、部活動の大会や学園祭用にギャラリーを整備する。

(5) 運動場について

- ① 日陰が作れ、部活動や授業などで休憩できるものを整備する。

(6) 給食センターについて

- ① 食物アレルギー食対応調理スペース、来客用トイレ、更衣室、事務室内に打合せができるスペースなどを配置する。
- ② 調理スペースは、汚染・非汚染作業区域を明確に区分し、食材搬入から給食搬出の一連作業で人・物の動線が煩雑化しないような配置とする。

また、揚げ物、焼き物のほか蒸し物など多様な調理方法に対応できる調理機器や適切な温度・湿度管理ができる空調機器を整備する。

- ③ 手洗い設備・トイレ等の衛生面に配慮した設備を整備する。

(7) 部活動について

- ① 部活動は、現在の身延中学校の部活動を継続して行うことを基本とし、それぞれの部毎に活動場所の近くに部室を配置する。

(8) その他について（自習室、トイレ、オープンスペースなど）

- ① 始業式や終業式が行えるような全校生徒が集まれる平面的なホールを配置する。
- ② 生徒更衣室は、生徒が整理整頓できるように、ブレザーが吊るせるロッカーを整備する。また、男女、学年毎に分ける。
- ③ トイレは、各階に最低1ヶ所は配置し、多目的トイレも配置する。内装は、明るく清潔感にあふれ、落ち着いた雰囲気にする。

5. 身延中学校新校舎等の整備に向けて

(1) 業者選定方法について

- ① 学校建設の設計は、高度な創造性や専門的な技術又は経験を必要とされるので、業者選定においては、プロポーザル方式において、技術提案を求め、技術的に最も優れた者と契約を締結する。

(2) 基本設計・実施設計について

- ① 設計を進めるにあたり、中学校の教職員と意見交換を行いながら進める。

(3) 工事期間中の児童・生徒への配慮について

- ① 建設工事時には、隣接する下山小児童の安全性には十分に気をつける。
- ② 工事期間中に、安全な範囲で、町内の小中学生・教職員・保護者などの現場見学会を開催する。

6. 参考資料

(1) 身延中学校新校舎等整備基本計画検討委員会

① 身延中学校新校舎等整備基本計画検討委員会設置要綱

平成30年11月20日

改正 平成30年12月 1日

(設置)

第1条 この要綱は、身延中学校新校舎等の建設にあたり、将来を担う生徒に優れた学習空間を整備するために必要な機能や設備等を検討するため、身延中学校新校舎等整備基本計画検討委員会（以下「検討委員会」という。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 検討委員会は、次に掲げる事項について検討し、身延町教育委員会に提言する。

- (1) 身延中学校の新校舎等の建設に関すること
- (2) 身延町学校給食センターの建設等に関すること
- (3) その他必要と認める事項に関すること

(組織)

第3条 検討委員会は、委員15人以内を以って組織する。

2 委員は、次の各号に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱する。

- (1) 身延町立小・中学校校長
- (2) 身延町立小・中学校及び町内保育所の保護者
- (3) 身延町議会議員
- (4) 学識経験者

3 委員の任期は、第2条の規定による提言の日までとする。但し、委員が欠けた場合における補充の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

第4条 検討委員会に委員長及び副委員長各1名を置く。

2 委員長及び副委員長は、委員の互選により定める。

3 委員長は、会務を総理し、会議の議長となる。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 検討委員会の会議は、委員長が招集する。

2 検討委員会は、委員の過半数の出席がなければ、会議を開くことができない。

3 委員長は、必要があると認めるときは、専門的知識を有する者等を出席させることができる。

(庶務)

第6条 検討委員会の庶務は、学校教育課において処理する。

(その他)

第7条 この要綱に定めるもののほか、検討委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が検討委員会に諮って定める。

附 則

(施行期日)

1 この要綱は、公布の日から施行する。(平成30年11月20日公布)

2 この要綱の施行の日以後最初に開かれる検討委員会は、第5条第1項の規定にかかわらず、教育長が招集する。

附 則

(施行期日)

この要綱は、平成30年12月1日から施行する。

② 開催概要

	開催日時	協議内容
第1回	平成30年12月20日	委嘱状交付、委員長・副委員長選出、協議スケジュール、中学校視察について
	平成31年1月17日	道志小中学校・湖南中学校視察
第2回	平成31年1月24日	基本理念・基本方針について、校舎について
第3回	平成31年2月14日	付属施設について、部活動について
第4回	平成31年3月14日	部活動について、地域開放・防犯・防災について、学習環境・情報環境・環境教育について
第5回	令和元年5月29日	諸室規模について、校舎の配置検討について
第6回	令和元年7月4日	提言書(案)の内容検討について
	令和元年7月30日	提言書の提出

③ 委員名簿（◎は委員長、○は副委員長）

第1回～第4回

	選任根拠	氏名	所属等
1	1号委員	井上 敬典	身延中学校 校長
2	1号委員	笠井 安秀	身延清稜小学校 校長
3	1号委員	渡辺 勝	下山小学校 校長
4	1号委員	依田 智	身延小学校 校長
5	2号委員	望月 明	身延中学校 保護者
6	2号委員	伊藤 俊太	身延清稜小学校 保護者
7	2号委員	望月 憲彦	下山小学校 保護者
8	2号委員	深沢 泉	身延小学校 保護者
9	2号委員	竹内 哲雄	常葉保育所 保護者
10	3号委員	上田 孝二	身延町議会議員
11	3号委員	赤池 朗	身延町議会議員
12	4号委員	川窪 東海彦	青少年育成身延町民会議 会長
13	4号委員	◎ 佐野 隆	身延中学校 学校評議員
14	4号委員	○二宮 寛美	山梨県立峡南高等学校 元校長
15	4号委員	石川 清人	山梨県立甲府工業高等学校 教諭

第5回～第6回

	選任根拠	氏名	所属等
1	1号委員	松山 京介	身延中学校 校長
2	1号委員	笠井 安秀	身延清稜小学校 校長
3	1号委員	渡辺 勝	下山小学校 校長
4	1号委員	佐野 三代司	身延小学校 校長
5	2号委員	小沢 一宏	身延中学校 保護者
6	2号委員	伊藤 俊太	身延清稜小学校 保護者
7	2号委員	戸栗 弘毅	下山小学校 保護者
8	2号委員	両角 正揮	身延小学校 保護者
9	2号委員	市川 智也	原保育所 保護者
10	3号委員	上田 孝二	身延町議会議員
11	3号委員	赤池 朗	身延町議会議員
12	4号委員	伊藤 稔	青少年育成身延町民会議 会長
13	4号委員	◎ 佐野 隆	身延中学校 学校評議員
14	4号委員	○二宮 寛美	山梨県立峡南高等学校 元校長
15	4号委員	石川 清人	山梨県立甲府工業高等学校 教諭

(2) 検討委員会での主な意見

第1回 身延中学校新校舎等整備基本計画検討委員会での主な意見

NO	項目	意見
1	基本理念	基本理念や基本方針の中で、身延町がどういう子どもを育てたいのかを取り入れた方が良い。例えば、新しい敷地の図を見ると、小学校に併設しているので、例えば小中連携を推し進めたいとか、地域の方が入りやすいようにしたいとか、そういうところは町としての意見があると、例えば小中連携をしたいのなら、もうちょっとスロープはしっかり造りたいとか、そういう意見が出せるかなと思います。また、中学校の学校目標とかそういうものがあつた方が僕ら外部の人からするとそれに沿ってこういう校舎かなと考えられる。
2	基本理念	文教中学校の報告書では、ICT化であったり、少人数指導、チームティーチング、グループ学習等が効果的に行うことができるような多様な学習形態に対応した施設整備を行う。と書いてあるんですけど、町の方でそれを推奨しているかわからないものですから、そういったところの基本理念は出していただきたい。そうすれば、それプラス施設毎の項目で意見が少しずつ言えるのかなと少し感じました。
3	基本理念	具体的な小中連携というようなことまで出していただきましたが、今の時点では具体的にそのような計画はございません。ただし、教育委員会も町長も、この中学校の新校舎の建設というのは、5年10年を見越してのことではなくて、50年60年70年先までを見越して、この身延町の真ん中に新しい校舎をというような想いでやっておりますので、具体的な教育の仕組みについては、まだそこまでの具体的なものはないんですけど、今後の児童生徒の人数の見通しということを考えていくと、町の真ん中に中学校がある。それと小学校がどう関わっていくかということを考えていくとやっぱりその辺も新しい校舎を検討するにおいては、留意していかなければならないのかなと思います。
4	基本理念	基本理念というのがとても大事ではないかと思うんですね。それで、身延町に一つしかない中学校なので、どういう中学校にしたいのか？で、それはある意味で教育方針というか、身延教育のようなものを意味していると思うんですけど、学校で建物ってとても大事です。
5	基本理念	私たちのようにまさに学校で働いているものからすればそれが当たり前なんですけど、そうではない皆様もいらっしゃることなので、同じ論議の遡上に乗るということが大事なのかなと思いますので、その中で町は何を目標にしているのか、学校は何をやろうとしているのかということをもとに皆さんで確認していただいて、じゃあその上に立って、どういう校舎、グラウンド、体育館なんだという論議に入りながら、でも結局また戻っていくこともあるのかな。
6	普通教室	生徒が一番居住する区域をゆったりしたものにしていただきたい。私が一番直近で建設した学校は、非常にデザインに凝ってしまった。基本的に子どもが一番居るところは教室ですが、完成したらその教室が一番狭かった。廊下や、オープンスペース的なところの方が広くて、実際一番長くいる教室が非常に手狭だった。
7	普通教室	普通教室は、ゆくゆく子どもたちの人数も変動していきますので、そういうところまで見越して考えていただければと思います。
8	普通教室	生徒を大事にする。先ほども言った一番長くいる教室、家で言えば居間というか、一番長くいる時間を過ごすところを、つまり教室を広くゆとりを持たせる。

NO	項目	意見
9	ICT	時代はどんどんICT化ということで、身延町はとても進んでおります。タブレットで授業ができるような環境になっており、偶然納めた業者の方とお話をするのができたんですけど、やはりそういうことができる、言っちゃあわるんですけど、自分が住んでいるこの田舎にこれだけの優れたものを取り込むことができる。これから時代はますます個性化の時代化に取り組んでいくのかという課題に直面していく。東京と同じようにICT化は避けて通れないことじゃないかな。その辺の空間というか、ホストコンピューターをどこに置くのか？そのようなことも当然入ってくるだろうと思います。
10	新学習指導要領 地域連携	平成34年ぐらいを運用開始とした指導要領が大きく変わるかと思っています。こちらに対応すべく時代のキーワードは“地域”というのが非常に協調されてくると思います。それぞれ日本のどこでやっても同じなんだけど、地域を取り込んでいくということがとても大切なことになっていくと思いますので、それぞれの幅広い地域の歴史を多分学習するようなスペースとか、そのようなことがきっと入ってくるのではないかと思います。地域を活性化する地域の歴史を含めて学習するようなスペースも必要なのではないかと。ということで、依田校長先生が言われたように基本的には子どもたちがやっぱりそれで生き生きと伸び伸びとできるゆったりとしたスペースというのは基本中の基本では無いかと思っています。
11	新学習指導要領 ICT 設備	新しい教育内容に対応できるような施設がほしいということ。おそらく普通教室を検討するにも、特別教室を検討するにもどう造っていくかも全体としては、やはり新しい学習指導要領に対応できた。あるいは、ICTに対応できるような設備。全体を網羅しながら意見として取り入れていかなければいけないと思います。
12	構造 配置	校舎自体大枠としては、ストレート校舎が良いんだろうなとは思っています。奇をてらったデザインを重視してしまうとどうしても現場としては使いづらい。今の身延中学校の校舎の様にストレート校舎の方が子どもたちの様子も職員室にいても気配を感じられる。管理もしやすい。使い勝手もしやすい。ということで、そういうものをぜひお願いしたいということ
13	その他	現場のニーズが我々にはよくわからない。教員側のニーズは何なのか、保護者側のニーズは何なのかということが全く見えてこない。その辺の情報も無い中でやっぱり町の学校教育課の方でこう造ろうというものも大変なものだと思いますので、やはりある程度広い地域の色々なニーズを拾い上げていく必要があるのではないかと思います。
14	その他	中学校とは一番の主役がここに学ぶ子どもたちであります。ですからそこへ、私たち大人は、現場のことがよくわからないし、先生方は現場がわかると思うんですが、私は学校から離れて大分時間が経って、時代も違うので、今の子どもがどういう学校にしたいのか、または、例えば設備や教育の学習にしても、そういうことが僕らは全然わからないので、子どもの、生徒たちの声を聴くことが良いのではないかと。
15	その他	学校の先生方でどういう学校にしていって良いのか出していただく方が、中身が充実するとかあるかと思いますが、ただ内輪から見ていただけではわからないこともあり、外部からも声を聴きながら造っていくということが良いと思いますのでね。そのために外部の委員がいるのかなと思いますので、ぜひ外部の委員の方も積極的に意見が言えるような形で活動していただけるとありがたいかなと思います。

第2回 身延中学校新校舎等整備基本計画検討委員会での主な意見

NO	項目	意見
1	基本理念	学校教育目標は、不易流行で言うと、不易の部分盛り込んであるという風にとらえているので、事務局で考えていただいた文言を入れた方が理念的には分かりやすいし、先ほどの町長さんの50年以上に亘っての校舎であるという視点からもそういった要素が、事務局案の方が、より適切なのかなという感じが個人的にはしました。
2	基本理念 基本方針	例えば30年先、50年先を見据えると、そこへ通うことになる生徒たちの人数は、今よりも増えていくのか、減っていくのかということを考えると、減っていくことが現状の見通し。それで、そこを見据えて、ここで皆さんに考えていただいている新しい中学校というハード、基本方針として、例えば減っていくことに対応できる柔軟性ですとか、間取りの自由度ですとか、当初はこういう目的で使うんだけど、それがそういう環境の変化によって、違う目的にも使えるようになるとか、そういうようなことも、人づくりのためのハード整備の基本方針としては、考えられるのかな
3	基本理念 基本方針	少子化になって教室等が空けば、地域で活用していくとか。別の使い方も考えて、先の見通しを持って校舎づくりに取り組んでいくということが必要。
4	基本方針	新しい社会に適応するという言葉ですね。要するにそこにある社会に自分を合わせていくという視点が述べられているけど、新たな社会を創造するというような、今ある社会が本当に良いのかどうか？それよりもっとベターな社会はないのだろうかという視点。で、文言を検討していただけるとありがたいなということと、新たな価値を創造する。ここが分かるようなわからないような感じなんです。で、今ある価値観の中で、引き継がなければならないものもあるだろうし、一人一人の中で違う価値観もある中で、新たな価値を創造するという文言が適切かどうか
5	基本方針	変電極まりない著しい社会の変化、そういう社会の変化に対応するというか、順応した、いわゆる人づくり。新しい価値を求めて行動していく人材。
6	基本方針	“社会の変化に対応できる”とか、“社会を切り開いていく”というような文言にした方が良い。
7	基本方針	防災という視点もかせないかなと思います。
8	普通教室	現在は、1クラス33人が一番多い学年ですけど、統合初年度には34、35人でした。子どもたちも大きくなっているかもしれないんですけど、ストープを入れたくても近すぎちゃって、狭くて困るという学級もあるし、1年生は22人学級なので、そこはゆったりとしている。その年々の子どもたちに人数によって、だいぶ違います。
9	普通教室	今までの中学校の部屋は、先生が言われたように狭いということであれば、そういうことを考えながら、また将来に向けて、（生徒が減っても）使いやすいようにしていかなければならないと思う。
10	普通教室	部屋割りっていうか、造るときに普通教室はどれくらい必要なのかということを考えて、やった方が良くと思う。
11	普通教室	中学校が35人学級なので、最大の35人が入っても余裕がある広さが必要なのかなと思いました。
12	普通教室	先生方のアンケートでも、私たちの視察をした中でも、機能や設備の良い面で、（普通教室は）ゆったりしていた方が良くという意見がだいぶあった。生徒が一番長い時間を過ごすのは、普通教室。ですから、将来的には子どもも減ってはいくんですけど、先生方も言うようにそこは、ゆったりした教室が良い。50年先を見据えると、1学年1学級になる可能性はありますから、その辺も考えて造る。最低3教室。現状でいくと1学年2教室。
13	普通教室	一番長く過ごす普通教室はゆったりした広さで、ストープを置いたりしますので、そういった形が良い。
14	普通教室	机の大きさも、今の下山小で使っている机のサイズ（A版）を使っていくということも見据えて普通教室の広さってということも考えていく必要がある。
15	普通教室	中学生から高校生なんていうと、体が大きくなるので、広い方が良い。
16	普通教室	（普通教室の）アンケートの中ではエアコンは設置した方が良いとか、プロジェクターやモニターのテレビがあった方が良い。
17	普通教室	（普通教室の）床は、クロスで良いんだよね。木ではなくて。色んなことを考えると。焼き付けで、掃除もね、クロスが上までこうなっているとモップで拭いてもいいんですよ

NO	項目	意見
18	普通教室	(普通教室の)道志中の床材は、木であったけど、集成材か何かの方がよい。
19	普通教室	(普通教室は)エアコン設置やロッカーは広くとか、モニターが置けるようにとか、黒板は可動式が良い
20	普通教室	普通教室は1学年に2クラスではなくて、3クラスあっても良いのでは。なんでもかんで、2つしか必要ないということは無いと思います。使い勝手は色々なことに使える。20人学級をいくつかにするという発想もどうか。
21	普通教室	(普通教室について)これだけいっぱい要望が中学校の現場から出ているということは、先生方が現状に困っているということが非常に生々しく私には伝わっていてすごく切実な問題がたくさんここにはあるなと感じています。
22	普通教室 学習室	普通教室を少人数という時は普通教室に限らず、学習室というものがあったりすると多様な形態ができるということで便利だと思います。
23	普通教室 廊下	(普通教室や廊下の)壁なんかは、シナベニアは見た目は良いんですけど、画鋲指すのがきついんですね。僕があれを見たときに、同じ木質だったらコルクボードが良いのかなと思いました
24	普通教室 構造	法の改正で教室の高さがおさえられるということはコストの削減につながる。でも、言葉に詰まった時にもコストの削減です。広さに関しては、馬場設計さんは高さで失敗をしているのではないかと。非常に圧迫感を感じました
25	普通教室 構造	空間に対する大きさ、広いところは高くするというような心理的な圧迫感のないようなところ、特に普通教室は、生徒教師が一番使う、一番大事な部屋なので、そこらへんは大事に使ってもらいたいと思います。特別教室については、個々に設計すれば良いのではないかなと思います。
26	普通教室 構造	先ほど湖南中学校での普通教室の天井高が低いという、担当の方が説明をしていた予算からとか色々言っていましたけど、つまりコストダウンするために天井を低くしたということに私は納得をしました。
27	普通教室 図書館	(普通教室の天井が)湖南中は2m80cmで低いと、皆さん感じられたと思いますね。図書館は圧迫感があって大変でした。そういう面でも横も上も解放感もあるような伸び伸びとした教室の方が良い。
33	図書館	道志中学校の一番私の心に残っているのは、図書館。従来の図書館では無い。あの学校は、あれが一番のメイン、特徴の一つだと思う。だからあそこで、コミュニケーションや、生徒の勉強もするだろうし、職員も生徒もみんなで集まって和気藹々と楽しくするような、天井は高くして解放感もあって、ある意味ではそういうような目玉のようなものが身延中学校で、それが普通教室を広くするとは意味が違って、特別教室じゃないとできないと思う。
28	図書館	図書館は、ぜひ学校のメインになるような形でできると良いなと思います。身延中は新聞を使ったNIE教育に力を入れています。身延町の町立図書館も県内でみてもかなり充実をしている方だと思いますので、そういうところも活用させながら。富士川町や市川三郷町が今後図書館に力を入れてくるので、今のままを維持して、発展していくような、そこと中学校の図書館を充実させていくことで非常に良い特色を作れる。
29	図書館	図書館というのが今非常に注目されている部屋で、新しい学習指導要領の中で『主体的で対話的で深い学び』というキーワードがある。グループごとで子どもたち同士が対話をしながら、その中で思考を深めていく。そうすると前向きの授業ではなくて、子どもたち同士で向き合ってグループを作るようなスペースがそこにあるということだったとか、主体的ということであれば、教師の説明を一方的に聞いているのではなくて、自分から調べる。調べるということになると、そこに調べる物が無いといけないわけで、幸い身延町には1人1台のタブレットをいただいているので、ネットへのアクセスは教室でもできるようになっているんですけど、オーソドックスの形でいくと、書籍を調べる。いわゆるアナログの世界ですね。アナログな世界で調べ物をするということも絶対に経験上必要なのではないかなと思っている。
30	図書館	社会科の授業の中では、学校の司書に調べ物の材料を用意してもらってそこに行き行って授業をして、調べるときには周りのところに行き行って調べたりしているんですけど。図書館をどういった機能を果たせる場所にするのかということも、ハードでは無い視点なんですけど、絡めていく必要がある。
31	図書館	図書館は多様な学習形態に対応できるような閲覧・学習場所があった方がよい。書架の位置を含めながら、子どもたちが主体的な対話的な活動ができるような図書館の形態でありたい、図書館は学校のセンターに位置づけたらどう

NO	項目	意見
32	図書館配置	湖南中（の図書館）は4階建てで、図書館が1階にあり、4階の子は、特に1組の子は、1番西の端から東の端へ行かなきゃ図書館へ行けないことになってた。司書と雑談をする中で、下山小学校は1階のセンター的な所であって、一番どの教室からも行きやすい場所に設置させている。図書館にどういう機能を期待するのかということと絡めていくと場所設定も大事なのかな。
34	図書館	湖南中の図書館は生徒数がこんなにして、図書館はこんな狭さかって感じがしました。本も生徒数に比べれば少なかった。
35	図書館設備	学校を特徴づけるというか、象徴するような施設が必要。玄関ホールになるか、図書室になるか、多目的ホールになるか。特別な造りのものが。
36	理科室	理科室は授業のコマ数からも内容からも2部屋必要ではないかとあります
37	理科室	通常学級が6クラスあると理科室は2必要。
38	家庭科室	家庭科室は1部屋か2部屋か今後の検討課題になるが、1でも可能ではないかと思う。その分、別の部屋が増えるのではないかな。
39	家庭科被服室	家庭科室が調理室と被服室に別れているんですけど、道志中では1教室で収めていました。ただ衛生上どうなのかという視点からすると、別の方が良いのではないかということもあって、その辺は今後の検討課題だな
40	音楽室	音楽室は、吹奏楽部の部屋との絡みもあって、どういう風にしていくのが良いのかというものが感じました。できたら、今はぎりぎりの状態で全校生徒が全校合唱ができるスペースで階段式になっているんですけど、ゆったりと全校で合唱できるスペースがあるとありがたい。
41	音楽室	音楽室は全校生徒が入れるような広さが欲しい。
42	特別支援教室	特別支援教室のことが出ましたので、湖南中はパーテーションで区切って、普通教室を狭くしたりして使っていました。情緒と知的なものと、入ってくれば肢体が入ってきて、最大が3教室。それほど広いものはいらないと思います
43	特別支援教室	普通教室を広めにするのであれば、（1つの普通教室を）3つに区切っても良いと思います。普通教室を3つに区切れるようにしておけば、もし在籍が無い場合もありえますので、色んなことに使えるようにしておけば最大3クラスまで設けられるようにしておけば。特別支援教室は、ぜひ欲しい。
44	特別支援教室	特別支援教室についてはパーテーションを使って、生徒数の変動があり得るところなので、こういったところは工夫をしながら多目的な機能を果たせる工夫があってもよいのかな
45	特別支援教室	特別支援教室は、道志小中学校の感じの作りが良い。
46	特別支援教室	湖南中（の特別支援教室）なんか壁がしっかりしていました。
47	ホール	南部中のようなホール、スペースが欲しいということ
48	ホール	南部中学校にあるような階段状のホールがあるとすごく良いなと感じているので、そこもスペースが許すのであればぜひ設置していただければ
49	ホール	南部中のホールは、大学の講義場のような階段になっていて、メインがステージになっている。椅子も机も設置されていて全校生徒が入れるスペースがあ
50	ホール	多目的ホールの中にピアノがあったり、段差があったり、若干音楽室的な機能を持たせたり、ホールがどの程度の要求があるのか。
51	ホール	昔は町民体育館に行って始業式、終業式をやっていた、途中に渡り廊下も無いので、雨が降っていると濡れながら時間がかかるというあまり良くない状態で儀式的な行事が行われていたが、3階のホールを使っている。子供たちの導線が短くて、一斉に集まれる場所があると機能的にも色んなことができる場
52	ホール普通教室	カーペット敷のスペースがあって、横に移動すれば、2クラスが集まれて、学年集会する場所があって、その分先ほど言ったように普通教室が狭くなっている。どっちを取るか？
53	特別教室	全体的に各準備室は広くほしい。
54	特別教室	極端な話、1人でも理科室は必要なのかなと思います。将来的に考えれば、特に普通教室に関しては、将来的に減ることも想定しながら、特別教室は、1より減ることはない。
55	特別教室	稼働率の低い部屋については、例えば道志中学校では、（家庭科室と被服室は）流し台の上に台を置いて家庭科に使えるような工夫がありましたのでそういう工夫をしていけば良いのかなと思います。
56	保健室	保健室については、色々な機能、シャワーとか洗濯機とか、足洗い場が外にあたりとか、運動場からも教室からも近くに対応できるところで、救急車も対応しやすいところ。ある程度学校の中心になるようなところに欲しい。
57	保健室	養護教諭が言うのは、中学校が一番指導が大変だということ。

NO	項目	意見
58	保健室	教育が充実してきたおかげで、特別支援教室の2が使わない教室があると。その辺の手厚い考え方でやっている。
59	保健室	これからますます大変な時代に生徒教職員が突入していく中で、少ない人数での一人当たりの面積が大変なんですけど、対応する人も大変ですし、カウンセリングとか外部のところと繋がりますので保健室の充実はしっかりしてほしい。
60	保健室 相談室	甲府工業は2階にあって、相談室と離れていてとても不満だと、要望はしたんだけど、要望が通らないということで、せっかく要望してくれたものを生かすためには、やはり保健室の充実は必須である。最低1階にないとうにもならないと思います。1階に無いと救急車が来ても対応できない
61	保健室 相談室	心のケアが大事であるから、保健室を広くする。または備品ですとか、職員を増やすわけにはいかないの、そういった配慮は必要だと。相談室も近くにあって、上手く機能するように。
62	職員室	職員室も広くっていいことでしょうか。昔、ある程度の広さで作ってもらっても、加配があったり、教育内容が変わるたびに先生方が増えたりだんだん手狭になっていったことが多かった。
63	職員室	西島小にいた経験からすると、西島小の静川小との統合1年目に行ったんですけど、結局加配も増えるし本当にありがたいことに支援員さんも配置していただくという中で、職員室の中に机が置ききれないような状況でした。今後どうなんだって言われるとそんなに職員も増えないかなと思いますけど、ある程度物は確保しておかないと、また教育の制度的に変わるものがあつた時に、足りなくなっちゃう可能性もあるかな。
64	職員室	職員の机を小さいものを入れて袖も無くて物の置き場所も無くて、返って不便になったということもあった。
65	職員室	働き方改革になっちゃうんですけど、動線が少ない状態でそれぞれの仕事ができるだけ身近な所でできちゃうと良いかなと感じています。湖南中でも職員室に作業できる机がゆったり置いてあって、打合せもできそうなスペースがあり
66	職員室	職員室にカウンターのようなものがあって、戸棚があって、その向こうにテーブルがあって、簡単な打合せができる作りになっていました。
67	職員室 印刷室	職員室と印刷室との位置関係は大事。
68	職員室 校長室	校長室は職員室と離れている。正面玄関を挟んで校長室、職員室ですが、それはやめてもらいたい。校長室は職員室につなげてもらいたい。
69	更衣室	更衣室は、生徒一人にロッカーが一つ必要ということですね。学年ごと、それから男女別が良い。
70	更衣室	(生徒更衣室は)今の時代はハンガーに吊るすという発想で整理整頓させるといことであれば、縦長のロッカーが良いかと思います。鍵を付けるかどうかという課題はまたあります。
71	会議室	会議室は2つ、大小必要だ。
72	資料室	資料室は、各階に必要なだ。
73	校史室	校史室は、校長室と兼ねて良いとか、金庫同等別の保管場所が必要だ。
74	パソコン室	1人1台のタブレットを用意していただいたおかげで、普通の教室で今までのパソコン室の機能を果たせる。ただ問題は、印刷がタブレットを使って、例えば自分がノートしたものを印刷するっていうことは難しい状況。学園祭の取り組みで動画を編集するので、全くないと困るかなということで来年度については、6台ぐらい残すことになっています。
75	ホール 地域	地域と交流に使えるような多目的ホールが良い。
76	地域 ホール	ホールのことが話題になって、要するに地域との繋がりという視点で学校を地域の方々が利用するとか、地域の方々に来ていただくような機能をどこまで持たせるか。例えば、ホールが色々な講義ができたり、ミニコンサートができるような状態にするのかとか、実は自分自身の反省点として、新身延中学校になってから地域との繋がりでの学校づくりがまだまだ課題があるなと、弱いなと。通学区域が広がった分だけ、地域から学校が見えなくなっているなと感じがあって、当然子どもたちの姿も統合前と比べると地域の中に見えづらくなっているのもあるんですけど、やっぱり子どもたちを地域に出すとか、地域の方々にも学校へ来ていただくという視点での学校づくり、教育活動にも絡んでくるところはあるんですけど、その検討を考えた上での学校施設づく

NO	項目	意見
77	ランチルーム	季節的にインフルエンザが流行る時期じゃないですか、全校生徒が一同に会して食べるというのは危険。
78	ランチルーム	それぞれの教室でそれぞれ食べた方が、と思うんですが、反対に一同に会して食べた方が一体感じゃないですけど、そういうものも生まれて良いのかなと思
79	ランチルーム	南部中（のランチルーム）は、スペースがあって、折り畳みの椅子が付いた机があって、それを毎回開いて、食べ終わったら閉じて、隅に運ぶっていうことがあって、やっかいだなって感じがした
80	ランチルーム	毎日昼間になると子どもたちが集まるので、何か伝えたいことがあればそこに行けば必ず伝わるっていう場面が設定されていること。
81	ランチルーム	異物混入の可能性のリスクが下がるという面からもランチルームがあった方が
82	構造	良い。 道志小中学校のように、鉄筋コンクリート造で内装に木を使ってということを考えております。道志小中学校を見た中で、木を床で使う場合には場所も考えなければいけないのかな
83	構造配置	まず一番大事なのは躯体というか、全体の構造です。（道志小中は）木がふんだんに使われていて非常に良い感じでしたが、本体の構造は鉄筋コンクリートでした。多分その方が節約もできて、内装とか目に見えるところに木を使ってあった。説明を受けたときに、（木造校舎を）造ることは可能だけど、コストがかかりすぎるという説明があったので、どういう構造にするかということ。道志の学校も床材にヒノキを使っている、確かにきれいなんですけど、ヒノキは柔らかすぎていっぱい傷が付いていたので、できれば同じ木でも固めの方が
84	構造配置	普通教室も特別教室も防災というキーワードがあるじゃないですかという話をさせてもらいましたが、できれば校地との関係もあるんですが、2階建てにおさめると防災上はメリットがある。
85	構造配置	スペースが許すのであれば、2階建ての校舎が良い。
86	構造配置	（文科省HPに）棟を2つにして2階建てにして、ただ四角い校舎じゃないような、センターがあって、それを校舎が囲んでいるようなとか色んな学校があったと思う。
87	構造配置	個人的にはベランダがあった方が良い。休み時間に外に出て新鮮な空気を吸うとか、放課後とか外が暗くなる様子を見るとか、教室から外に出て、グラウンドを見るとか。
88	設備	下山小学校にはエレベーターが一基あるのですが、今のところ肢体不自由の子はいないのでそういう使い方は無いんですが、給食のワゴンを2階に持ち上げるのに使っていて、あとは、けがをして車いすの子がいたりするので、そういう子が2階に行くのは便利なので、できればエレベーターがあれば良いかなと思います。関連して身障者用トイレも必要。
89	設備	身障者用トイレは各階にあれば、怪我をした子もつかえる。
90	設備	バリアフリーも考えながら配慮のある校舎にした方が良い。
91	環境費用	断熱で暖房とか安く上がっているという話を聞いたので、しっかりした断念で、エコに貢献するような、できるだけ色々なエネルギーを使わないで将来的に安くしていく。若干その時の建設費がかかっても、（校舎を）50年60年使ってもらわなければならないので、将来の負担も考えたものにした方が良
92	その他	平成28年3月に文部科学省大臣官房文教施設というところでまとめた中学校整備指針というものがあり、参考にはなる。
93	その他	県の学校施設課の担当者に来てもらって、今こんな現状で校舎建築とか新たな学校づくりが動いていますよ、というものを皆で学びあう機会があっても良い。業者の視点から今の時代に即した校舎の在り方はどういうことが考えられるのか？参考意見を聞くとかということがあってもいいのかなと。つまり使っている私たちの意見も聞いていただきながら、もう少し広い視野でこれからの校舎の在り方を探るための委員会としての学習の場というものを設けていただい

第3回 身延中学校新校舎等整備基本計画検討委員会での主な意見

NO	項目	意見
1	提言書	(提言書の表現について) 文章の「～する」「必要である」という表現は必ず最重要で必要になるものという表現で書いてあります。「望ましい」という表現は、必ず必要なものよりランクは低いんだけど、あれば欲しいというようなイメージで作らせていただきました。
2	基本方針	(基本方針の中の)「社会の変化に柔軟に対応」という言葉で、幅広く対応できる言葉にさせていただいてよかったかなと思います。
3	内装	(内装に) 温かみのある木を使った校舎が良い。
4	内装	できるだけ自然な木を使う。
5	進路相談室	(進路相談室は) 今の身延中では、普通教室のスペースを進路相談室として機能させているんですけど、必要に応じて子どもたちの面談をしたり、進路に関わる資料がそこにあるっというような状態、また進路相談室の前の廊下のボードには色んな資料が掲示されている。
6	相談室	相談室は保健室の近くの方が良い。
7	特別支援教室	肢体の支援教室を設けるのであれば、できれば保健室の近くにあった方が良い。
8	特別支援教室	特別支援教室は保健室の近くの方が良い。
9	特別教室	「理科室は2部屋」「家庭科室は、調理室と被服室が1部屋」というのがすごい違和感がありました。理科室は授業のコマ数でということでしたけど。調理室と被服室って全く別物じゃないのかなと。道志中を見させていただいたときも違和感があった。
10	校史室	校長室には金庫があるわけですし、特別な永久保存版の書類をそこに置くということもできますけど、とりあえずは、(校史室は) 現状の中で必要。
11	校史室	校史室は必要だ。
12	校史室 歴史	(旧中学校の資料が) 自由に見られるのであれば、校史室という特別な部屋ではなくて、図書館の一角に置いておけばと思った。PDFとかに変換して気軽に見えるようにしておくとか。
13	ホール	3階のセンター部分に全校生徒がぎゅうぎゅうであれば入るスペースがあるんですね。170～180名であれば、廊下にくっついているスペースなので、廊下まで使って全校生徒が入れる状況なんですけど、町民体育館が非常に離れている、広い、放送が聞き取れないという状況もありまして、入学式、卒業式の以外の儀式は全て、3階のオープンスペースでやっています。そうすると移動距離が短くて済む、前に立って話をしたときに一人一人の顔を見ながら話ができる、非常に近い状況で相対しながら儀式的な行事を行うことができるので、そういった全校生徒が集まれるだけの平面的なスペースが1カ所はぜひ欲しい。
14	ホール その他	全校合唱ができるスペースが音楽室でなくてもいいのであって欲しい。授業と合唱活動とは別に考えても良いのかなと。例えばオープンスペースが合唱練習場所になるような、そこにちゃんとピアノが置いてあるような発想があっても良い。
15	ホール	学年単位の模擬試験のようなものを講義室、講義式の階段式のやったこともあるし、今もそういう活用の仕方をしていると思うんですけど、あとは実際に講師を招いて講演をするようなときにもその部屋を使いました。
16	ホール	多目的ホールの関係で、石和のスコレーセンター、あそこで収納して引っ張り出せて、合唱で使えて、収納して多目的スペースで使える、やり方によってはそういうやり方で2つが1つになるようなやり方も無いかなと思う。

NO	項目	意見
17	ホール	移動観覧席のある視聴覚室というのが。基本収納してあって、必要な時に引き出して階段状で使う、押し込めば平面として使える。
18	生徒会室	(生徒会室は) 欲しい。
19	エレベーター	給食用エレベーターとありますが、エレベーターは今までも話題になって必要だということ。身体が不自由な子や怪我をした子、荷物を運ぶ、たとえそれが給食を教室で食べなくてもエレベーターは必要だと思います。仮に教室で給食を食べることになったらそれを使えば良い。
20	ランチルーム	(ランチルームで) 合唱の練習だと言っていますが、音楽室やホールを作れば、ランチルームでは合唱の練習はしないでしょうし、作らないのであれば、そういう使い方もある。
21	ランチルーム	僕が中富中学校の時は、ランチルームで食べていましたが、それ以外では何も使っていませんでした。
22	来校者用トイレ	(今の身延中の来校者トイレの近くに) 保健室があるので、健康上保健室から移動が短時間で、できるだけかからない場所に置くという趣旨もあってその場所設定もされている。
23	来校者用トイレ	来校者用トイレは作らずに、教職員トイレを使用すれば良いのでは。
24	生徒用トイレ	今は快適なトイレということで、昔のイメージのじめじめして暗いトイレということではなくなってきました。男子トイレも小便器を無くして、全て個室にしているというのを聞いたりしました。個室に入るとからかわれることがあるので、全て個室にすれば、大便をしているのか、おしっこをしているのかかわからないので、トイレを利用しやすいという工夫をしている。
25	和室	(和室は) 強い希望が無ければ、校舎を設計するときにスペースに余裕があれば作っていただく。その程度ですかね。
26	和室	百人一首も畳をストックして置いて、その時だけ広げれば良いかな。
27	図書館	(司書の要望は) 色んな形で使えるスペースが欲しい
28	図書館	(司書の要望は) 学習・読書スペースが現状だと1学級分だけだと少ないから、2学級分のスペースが使える広いスペースが欲しい。
29	図書館	(司書の要望は) 自習室を併設する。
30	図書館	(司書の要望は) 調べ物をしながら、学年全体での学習の場の機能を図書館に持たせたらどうかということ。
31	図書館	調べ学習をするときに、図書室に調べ学習の教材・教具が集まっているので、そこに子どもが入れば移動しなくても済む。
32	図書館	全体スペース、大きさととの兼ね合いがあるのかなと思います。学校からの要望はとりあえず2クラスで使えるように。
33	図書館 パソコン室	現実、身延中学校の生徒は全員タブレットを持っていて、調べ学習にそれを使えるということなので、図書館自体が情報スペースと考えると、パソコン室は無くても良いのかな。
34	図書館 パソコン室	図書室の隣にパソコン室は無くても、図書室の中に子どもたちができる場所があれば、パソコン室は無くても良い。
35	図書館 地域	地域との繋がりというキーワードがあって、地域との繋がりを果たす場所が、例えば図書館になりうるというような発想もありえる。

NO	項目	意見
36	図書館 地域	地域の人が図書室を使用することもあったり、図書室が別の機能を持ちながら地域の人たちにとっても学びの場になるような、ラーニングコミュニティールームというようなイメージもあれば、そういう機能を持っているんだから充実させようとかっていう発想もあり。
37	図書館 地域	調べ学習とか色々なものを、インターネットを使ってどう調べていくか、そういう場面だとか学校も色々使っていくか。どう使っていくのかをよく考えて、本当に地域の人たちに使えるというものがあればそれなりに地域仕様の図書館もできるのではないかな。
38	地域	地域のとつながりというキーワードをどう学校施設の中に反映していくのかという視点もこれから論議していただけるとありがたい。
39	部活動	吹奏楽部だけではなくて、部室はあってほしいなと思います。運動部を含めて。
40	部活動	練習会場と部室を兼ねた吹奏楽室があれば、楽器の移動にも時間がかからないので一番ありがたいと思いますし、今は実際そうなっています。
41	部活動	(吹奏楽部が使う部屋が)一室欲しい。
42	部活動	(部活動の現状は)旧4中学校にあった部活動を引き継いでやっていますが、現在の学校規模なので、何とかギリギリ対応できていると思います。
43	部活動	(部活動を)これ以上増やすことは100%無理と言って良いと思いますし、これから生徒が半減してくることを考えるといずれ部活動は削減していく方向で検討していかなければいけない。指導者の体制の問題。昔と違って、今は複数体制じゃないと動きが取れないので、一つの部に二人付いている状態を作らないと厳しい。それから練習会場の確保の問題、を考えると、減らすことはあっても増やすことはありえない。
44	部活動	やりたいという声は色んな競技であると思います。実際、サッカー、陸上、こういう声は上がっているの。ただ現状では厳しい。
45	グラウンド	グラウンドにスプリングラーは入れた方が良くかなと思います。最高なのは、グラウンドの真ん中からすぽっと出てくるって回るのが5、6箇所あると最高かなと思います。
46	グラウンド	日影が作れるところがあると、授業とかでもそこで話ができるので、そういう物があつた方が、最近熱中症とか暑いので、日影で休める場所があつた方が良くと思います。
47	グラウンド 校舎	社会体育として、ソフトボールの大会をあそこでやらしてもらっていますが、校舎があまり近くに建てると、ネットを高くしないと。ネットを高くするか、窓にネットを張るか。
48	グラウンド 体育館 部活動	下山小学校の近くにできるということで、小学校の子どもが帰った後に部活を始めるといような話でしたよね、こないだの道志小中の時に。そういうことであれば、下山小の体育館を部活で使うということも可能だと思います。今の社会体育で貸し出しをしているので。ぶつからなければ。もちろん、それだけだと無理だと思いますけど、こちらに来て、バレーやバドミントンは行うとか可能だと思います。
49	グラウンド 体育館 部活動	下山小学校の体育館を部活動で使用可能なのではという話がありましたが、距離感がやっぱりあって、例えば冬場は4時50分に子どもたちを帰さないといけない状況なので、そういった中で、最後の帰りの会を4時15分に終わって、急いで着替えて4時20分から始めて15分前には終わりましたよって話になってくると着替えてランニングしたら終わりっていうような。その移動距離の時間さえも惜しいっていうのが現実。だから中学校は中学校の体育館等で部活動ができる状況を作っていただければありがたい。
50	体育館	(バレーやバスケのコートが)2面取れるかというところですけど、取れば最高かなと思います。体育の授業で同時展開できるので。
51	体育館	県内の中学校の体育館で空調が入っているのは、押原中学校だけじゃないかなと思います。

NO	項目	意見
52	体育館	(体育館は)空調を使わないなら広い方が良いかなと思います
53	体育館	(体育館は)広い方がありがたいし、広いと色々な部活動が身延に来てくれると状態が生まれる。1面しかとれないと、多くても3チームがそこに集まるだけなんで、2面取れば、4チーム以上が来ても練習ゲームできる状態にあることとバドミントンとバレーと、実際に使っている部活動があるので、1面だけでは厳しいです。雨の日には、ソフトテニス、野球部も練習場所を探し歩いているので、そう考えると広いには越したことはないかなと思います。
54	体育館	9月に学園祭を行っているんですけど、今のスタイルは体育部門の行事を体育館でやっています。大きなギャラリー、広くは無いんですけど、保護者や地域の方々がアバウトで言うと、250~260は来るかなと、それで何とか収まっている状況です。そういったギャラリーをどう取るのかという課題もある。
55	体育館	体育館の2階ギャラリーに陸上のタータンが引いてあって、雨が降ってもギャラリー部分を走ることができるようになっていました。アイデア集の中にも入っていたので、外の運動部も雨が降った時に、走ったり、1階のフリースペースで身体を動かすスペースがあると良いかな。
56	体育館	2階建てで、武道場の横が卓球できるスペースとかにしておいていただければ子どもたちの選択肢も増えるだろうと思います。
57	体育館	(体育館の)空調の話が出たんですけど、空調使えると最高に良いんですが、お金がかかるので、あっても使わないというのがよくあるパターンなんですけど、それはどうなのかなということ。
58	体育館	もしプールを無くすのであれば、そうとうすごい体育館を作らないとダメなのかなと思いました。
59	体育館	(体育館のステージは)静岡では、2種類あって、ステージがあるものと、電動でステージが出てくるもの。5分ぐらい待つと、壁がステージになる。一応、それもできるんですけど、かっこわるいかなと思います。ステージがあった方が良くないかなと思います。
60	体育館	学園祭で演劇をするのであれば、ステージがないとね
61	体育館	学校サイドとすればステージはあった方が良い。
62	体育館 武道場	武道場ですが、柔道部もあるということで、授業でも柔道は必ずやりますので、2階建てになるんですよ。静岡は大抵そうなんです。それが2階建てになるのかどうかで、無ければ体育館に毎時間畳をひくんですけど、とても大変です。
63	体育館 武道場	敷地的にも別の建物よりは、例えば今の身延高校も1階に武道場があって、2階が体育館という形になっているので可能かなと思っています。
64	武道場	武道場とかで学年集会が多分できると思う。
65	体育館 防災	防災の視点をどういう風に体育館に機能させるのかっていう視点。色々な避難機能を充実させてやらないと体育館での寝泊りは非常に厳しいのではないかな。これは校舎から離れてしまうので、町の避難所運営をこれからどうしていくか別の視点で検討していただければありがたいな。
66	防災	備蓄倉庫はある程度必要だと思います。
67	プール	中学校よりは若干浅いとは思いますが、飛び込みが授業の中でなくて、昨年身延清稜小学校、今年度身延小学校のプールの改修を行い、飛び込み台は撤去しました。ですので、深さはあまり関係ない。
68	プール	例えば小学生と中学生が一緒にプールの授業をした場合に、中学生が泳ぐと高い波がたって、小学生が泳ぎづらくなるので、良いコースロープを真ん中に置けば、波はあまり行かなくて半分半分で授業もできる。
69	プール	2億円というお金は、かなりな額ですよ。その分建物にお金をかけるとか、下山小学校のプールを併用するという方向性で良いのかなと思います。同じものを2つ造る必要はないのかなという気がいたします。

NO	項目	意見
70	プール	(下山小学校のプールの共有は) 下山小学校さえよければぜひ。その分校舎に使っていただければ。。
71	プール	(下山小学校のプールの共有は) 小学校でも困ることは無い。
72	給食センター	中学校の近くに新しい給食センターを置ければ配送費もかからない
73	給食センター	身延中学校につけておけば、その分だけでも配送をしなくて良いっていうことで、一番良いのでは
74	給食センター	配置で変わるかもしれませんが、基本は中学校に併設する
75	給食センター	一方方向のドライ方式。小学生が見学したり、試食をしたりすることができる付帯設備にしていただけると、大きいところだと、2階から見学ができて、1クラス分の子どもたちが試食をできるので、できればぜひそういう風にしていただけると、中々どういう風に給食が出来上がっているのか子どもたちが分からないので、そういう部分での食育が大事なかなと思います。

第4回 身延中学校新校舎等整備基本計画検討委員会での主な意見

NO	項目	意見
1	提言書	基本方針の3つ目「社会の変化に柔軟に対応し」かつては、「多様な価値の創造ができる人材を育成する学校づくり」とありましたが、「創造力豊かな」という風になっております。多様な価値も新たな価値も全てを含んで創造力豊かな価値ということになっています。
2	普通教室	教室を3つ分ぐらいいは、色んなことに使えるような、普通教室としても使えるし、仕切りをとれば多目的教室として使えるようなことも考えていかなければ対応は厳しいのかな。いずれ人数が減っていくことはわかっていますので、25人学級でも2クラスになることは可能性はありますから。9つ普通教室なんだけど、6つは普通の教室で、3つは色んな転用が効くような部屋にしておかないと将来的には結局3つ空き教室ができてしまったということになってしまう。
3	普通教室	実際に3年前に身延中が開校したときに、3年生が70人いまして、あと1人いれば3クラスだったんですね。で、県からの加配もいただいていたので、第1期生の3年生は、数学と英語と理科は、2クラスを3つに分けて授業をしていました。その時にどうしていたかというと、3年A組、B組の隣に進路相談室をセットしてあって、そこを使って3教科3クラスで対応していた。つまり普通教室の隣には、何か別の部屋があれば、一部転用していくということができるかな。
4	調理室 被服室	衛生上の問題も考えると、真ん中に準備室があって、両サイドに調理室と被服室がある。
5	自習室	3年生でいうと、受験期を迎える時期が冬季の下校便は1便だけにしちゃって、実は3年生を全員残させちゃって、学習をさせているんです。それは、一人一人の課題はあるんだけど、子どもたちが学びあいながら、所謂中学校的な言葉で言うと、受験は団体戦だという意識も作りながら、普通教室でやっているっていう状況なんです。放課後に3年生が閲覧室に行って勉強しているかと言うと、普通教室で足りちゃっている。
6	自習室	子どもたちの多様なニーズに答えようとする、図書室の中に自学できる機能があれば良いのかなと思います。調べたいなという物がそこにある自分で調べて向かい合うというようなところが校舎内にどこか確保されていればありがたい。
7	図書館	図書室の要望の中にあっただけですけど、なるべく子どもたちが使いやすいところで学校の中心に、ってあったんですけど、そうするとやっぱり先ほどの話で、開放するところはまとめた方がいいという希望があるのであれば、それを両立するのは難しいのかなと感じます。身延町は文化会館に素晴らしい図書館もあるので、図書室については学校メインで解放はあまり考えなくて良いのかなと思います。
8	図書館	常時開放ということじゃなくても、要請があれば対応もするし、入りやすいようなバリアフリー化とか、環境に配慮するってこと。
9	放送室	(放送室は、)スペース的にこれで言う0.5ぐらいになるのかなと思います。今の委員会活動で言うと、放送委員会というものがあって、毎日昼の放送を流したり、色んな伝達事項が必要な委員会とか生徒会の連絡があればそういったものを発信する場は欲しい。それが職員室の中にあると、やっかいかなと思うこともあるので、別室で設定されているとありがたい。スタジオは当然必要ない。
10	放送室	職員室の近くに放送室があるとありがたい。
11	放送室	今の現状だと職員室から離れたところに生徒会室があって、日常使う場所では無くて、放課後生徒会活動を執行部が集まるようなところにあるとちょっと不便かなと。つまり放送室が職員室より遠いところにあると不便。放送室に、スタジオやカメラはいらない。
12	放送室	1階で職員室近辺に。放送室を0.5で付け加えていただくということ

NO	項目	意見
13	多目的ホール	多目的ホールですけど、最初から階段状のホールという意見がある中で、南部中学校に階段状のホールがあるということでしたけど、ただ私は行ったことがあるんですけど、あそこは地形的にああいう地形だから階段状であっても建物上無駄が無いんですけど、イメージとして平らなところに階段状にすれば階段の下をどうするのか、非常に大きいスペースが出ると思うんです。だから、ある意味では無駄。改めて階段状のホールを造るために、それだけの無駄な空間を作る必要があるのか、別に平らであればお金は余分にかからない。
14	多目的ホール	経費の点ですよ。だから階段状にどうしても拘るとしたならば、それだけそこには、多目的ホールには普通の予算よりかかる気がするんですよ。その拘りをどうするか。どうしても階段状が欲しいっていうのは。確か、石和のスコレーセンターの階段状の物を引き出すのがあるなら、どうしても階段状の物が必要であれば、引き出して出す方法もあるし、かえってその方がお金がかからない気がします。
15	多目的ホール	南部中の蒙けんホールの魅力は、机とか椅子の準備がしなくても行けば講義を聴けるというところ。個人的には、それだけが魅力的だと思っています。
16	多目的ホール	学年単位レベルの子供たちや保護者たちが集えるようなスペースがあると良い。
17	多目的ホール	（多目的ホール）使用頻度があまりに少ないところがスペースを使っているのはもったいないかなと思います。併用していくということであれば、例えば音楽室を多目的ホールの場所として併用していくという発想はあっても良い。
18	多目的ホール	南部中のようなホールですけど、私もあそこに勤めていたので、凄く使えるなあと感じていました。もしできることであれば、あった方が良くないかなと思います。
19	多目的ホール	多目的ホールの階段式ですよ。体育館に設置したらどうかって言ったのは、一つの案だなと聞きながら感じました。子どもたちや保護者対象では、それほど使用頻度は無いけれども、開放している体育館にあることで、夜間みんなで集まることを開催することができることもあるかなと思いました。中学校的に言えば、200席あれば十分なので、文化会館が400弱ですね。あの半分以下でスペース的に上手くできないかなと聞きながら思いました。
20	ランチルーム	昨今11月から3月まで感染症がすごく流行ることを考えていくと、教室で給食を食べるようにしておいた方が、逆にランチルームで全校生徒が集まるよりも良い。教室も毎日毎日清掃をしているので、そんなに不衛生ではないと思います。
21	和室	移動式の畳があれば和室はいらない。
22	部活動	これから生徒減があるという中で、いつまで今の部活動が存続できるかということが課題になってくると同時に、例えばソフトテニス部が継続されたときに、部員数がかかなり多い状態で始まって、まだそこそこいるんですけど4面あれば望ましいんだけど、他を削ってまで4面にするっていうことが、どこにウエイトを置くかって考えると、ソフトテニス部だけちょっと優遇しすぎかなって気がしないでもない。
23	体育館 ICT	避難所ということを考えれば体育館にWi-Fiが必要です。
24	ICT	タブレットが体育館でもWi-Fiが使えるように整備してもらいたいです。マット運動なんかで録画をしてることがたまにあるんですが、記録できれば良いんですが、1回リセットすると無くなってしまうようになっているので。Wi-Fiが入っていないと上手く録画ができないようです。

NO	項目	意見
25	駐車場	今の身延中では、グラウンドへ保護者の方が車を入れていて、何回も儀式のときに雨が降っていて、着物を着てきたお母さん方がぐしゃぐしゃなグラウンドを歩いてくるっていう場面があって、それだけは避けていただけるような対応をしていただければと思います。
26	避難所	避難所としては、設計屋さんの方が知識はあって、色々な活用の提案が出てくるのかな。
27	防災	もし体育館を避難所として使用する場合には、防災倉庫のスペースが絶対必要だなと感じていて、生徒用の防災グッズか、一般用の防災グッズか、っていうところも含めて検討していただきたい。
28	防犯	スクールバスは非常に自宅に近いところまでバス停を設置していただいてあって、実は統合前よりずっと安全になったという保護者からの声がとても多いんです。もしそれを継続していくのであれば、スクールバスの子は安全である。じゃあ、徒歩通学の子たちの安全をどうするかというと、この周りは暗いので、防犯灯の設置をかなりやっていくようにしていかないと、小学生は明るいうちに帰れるんですけど、中学生は暗くなりかけたり、暗くなってから下校するっていうケースは無くはないので、そういった学校の敷地の防犯っていう視点と登下校に関わった防犯という視点が必要になるのかなと思いました。
29	地域開放	地域開放という観点からすれば、現実的には、グラウンドと体育館で良いと思うんですよ。あとは、地域との交流とか支えあうということは、コミュニティスクールという制度がありますので、そういうものを導入しながら、地域と言っても下山だけが地域ではないので、町内中学校一つなので、身延町内全域が地域なので、学校運営協議会というコミュニティスクールを作って、あとは、学校応援団みたいなものを作ってやっていけば、地域で学校を支えあうというようなソフトの方からも考えた方が良いと思いますので、地域開放とすればグラウンドと体育館、あとは、ソフト面で地域開放とか学校開放を考えていけば良いと思います。
30	エコ	（エコエネルギーは）維持管理に学校職員が手を掛ける状況は避けてほしい。故障しづらいものとか。湖南中に行ったら、木チップを使った空調が、良いようかどうかと思いました。
31	エコ	今言った太陽光の発電や蓄電は良いと思います。あとは、壁や屋上にセットしておくだけで良いのかなと思います。例えば、ペレットストーブのように誰かが補充しなければならないというのは学校の先生がやらなければならないので、避けた方が良いでしょう。
32	備品	今身延中にある備品をどういう風に活かせるか、活かして新しい校舎に持ってこれるのか、そういう風なことを考慮して設計とか使えるようなものは使えるように持っていくことが必要なのかな。後は、倒れてこないように。上手く収まるような設計をしてもらいたいな。
33	備品	今の校舎を潰して新しい校舎をそこに建てるわけではないので、長期休暇を使って引っ越しをする中で、持っていきたいと考えております。
34	備品	部活の指導は部の顧問がするべきものだと思うので、部の顧問の管理の中でやるっていうことを徹底することが大事かなと思います。便利、不便ということ言うと、子どもたちの動線を考えると、この前も言わせていただいたように、部活動の時間が冬季の間はあまり時間が取れないので、1分でもやりたいという声があるので、終了して部室で着替えられて、そのまま帰宅できるという動線を基にして設計してもらえると良い。、終了したらすぐに部室がそこにある。

NO	項目	意見
35	その他	中学校の建設からは離れてしまうんですが、身延学校給食センターと中富学校給食センターの廃止と書かれています。身延小とすればその施設はできればそこに残していただいて、本校でそこをランチルームにして、今ランチルームとして使っているところを多目的ホールにするってような活用をさせていただけたら。
36	その他	本校もゆくゆく中学校が移転すると、小学校で使っている体育館も寿命が来ているので、取り壊しになって、町民体育館を小学校で体育館として使うことになると思います。そうなる行き来が大変なので、ちょっとした式とか集会とかをするときに大きいホールが欲しいです。そう考えると今ある給食センターをランチルームとして使わせていただいて、校内のランチルームを多目的ホールとして使わせてもらえたらと思いました。

第5回 身延中学校新校舎等整備基本計画検討委員会での主な意見

NO	項目	意見
1	普通教室 オープンスペース	小学校は、1、2年、3、4年、5、6年とブロックごとに分かれてまして、ブロックごとに、いわゆるオープンスペースになってるんです。可動式のドアになっていて、それを全部取り払えば1、2年が一つみたいな感じの。もちろん、区切られてはいるんですけども、共有部分が、かなり広い所ができて、そこがオープンスペースになるというような形になってるんですけど、小学校では結構、はやりという言い方おかしいですけど、取り入れられた学校が多い。ただ、中学校ではあまりオープンスペース、聞いたことがないので、ここにあるとおりで、中学校に同様に必要か、恐らく必要ないだろうっていうような気もしないでもないです。
2	普通教室	教室は、ロッカー、荷物置いたりするようなスペースが確保されていれば、例えば教室内にスペースが必要かって、そんなに必要感を感じませんが、小学校のように室内で何か活動したりっていうことがそんなにないです。荷物を入れるスペースが確保できていれば、フロアっていうか教室の室内の広さは、そんなにゆったりでなくても大丈夫だと思います。
3	普通教室	令和11年についても1学年46人ぐらい、平均かなと。令和17年になったら32人。これはもう国立社会保障・人口問題研究所の推計値により、推計で減ってくっていく割合を当てただけですので、17年にはもう、1学年ークラスってこと。17年っていいますと、今から15年後ですか。学校ができて10年後ぐらいには、このまま、想定している数字であれば1クラスになっていくのかな。
4	空き教室	防災で、避難所とかっていうふうになると、この下山地域っていうことで、公民館やら小学校、中学校も含めてっていうことになるかなとも思うんですが、それ以外に、いずれクラスが空いてくれば、児童館であるとか、憩いの家みたいな要素も視野に入れて考えていくことも必要かな。
5	空き教室	過去の、今までは、人数多かった部分を、今度は空き教室になったところで、みんななどの学校もうまく活用してるっていうことをうんと感じる。ひとクラスになったときは、その空いた教室はもう活用していくっていう、これからの学習を、多様な学習方法みたいなもので、子どもたちがいろんな学習スタイルを学べるように、教室を用意しておくっていう部分は必要じゃないかと思う。
6	空き教室	空き教室って、今、かえって見直されてるっていうような感じはする。
7	空き教室	少人数で展開をするような場面っていうのは、やっぱり隣が空いているとすごくありがたいですし、今、身延中学では進路指導室っていうことで一部屋、生徒会室っていうことで一部屋、空いた部屋を。それからオープンスペースっていう、そこも空き教室だったんですが、そういう形で、いろんな形で、使っていて無駄は出ていません。随分空いた教室があるんですけども、有効活用はしています。
8	空き教室	空き教室の関係も、現在もやられてるようだし、そういう点でまた、空いたら有効活用して、いろいろ考えていただけると。先ほどの、一般の人が学校を使うときに別に入り口をって言いましたけど、僕は基本的には、学校行事で来るときに、一緒にやるときは、先生がた、職員の方に伺いに行ってるんですけど、学校校舎自体を一般に、グラウンド貸すような形で貸すのはどうかな。
9	特別教室	教科によっては、やっぱり特別教室はある程度の大きさで、学年全体で入るとか、全校で入るとかっていうことも考えて、それなりの大きさを確保しておかないと使い勝手が悪くなってしまう。
10	理科室	理科室の話が出ましたけれども、学年2クラス規模ありますと、実験とか理科の授業をうまく分散するんですが、どうしてもかぶってくるところがありまして。そうすると、教室へ、いろんな機材持ち込んでやるっていうのが、すごく負担になるので、ちょっと理科室は大きくして集約っていうよりも、2部屋、ぜひ確保していただきたい。

NO	項目	意見
11	調理室 被服室	現在の家庭科室の造り方としては、調理スペースと、あと、被服コーナーというものを二つ、別々に、台としては別々に造る。空間としては1カ所に造ってあげるってような造り方もできますので、特に2部屋まで造らなくても、ちょっと広めな1部屋を造って活用していくってことも、これは可能だ。
12	調理室 被服室	調理室と被服室は2部屋なくても、1部屋を広くしてコーナーを分けることが可能であれば大丈夫だと思います
13	音楽室	ちょっと音楽室はもう少し縮小して、学年で練習がするぐらいが入れば、学年ごとと分かれる場所が3カ所あれば、なんていう意見も確か、出た。
14	職員室 印刷室	印刷機もファックスから始まって、いろんなものが入っていたり、パソコンも、プリンターもパソコンのプリンターと、それからコピー機と、それから輪転機に当たるものが、職員室に入っていて、ただ、それが印刷室で専用になれば少し、余裕が出てくるかなと思う。
15	給湯室	担任や学年所属の先生方は教室で給食を取るんですが、そうでない教務部の先生がたは自分のデスクでは給食は食べませんので、職員の休憩場所もそうですし、給食を取るエリアも、給湯室の中に今現在は使っているんですが、それがなくなってしまうと、デスクで給食をつてなると、上を片付けてっていうふうな。ちょっと厳しさが増すんですが、ちょっとその辺も考慮していただきたい。
16	給湯室 休憩室	学校、職員室でもあるんですが、一応、働く場合、休憩休養時間のスペースも必要になりますので、ぜひ、その辺は別個で考えていただけるとありがたい。
17	生徒更衣室	(生徒更衣室は男女別では) どうしても多感な時期で、3年生が使っていると、下級生は恐らく、同じ部屋には入らず、結局、教室で着替えをして、機能的が悪くなるってのも目に見えています。やっぱり1年生、低学年の子たちが気持ちよく更衣できるような環境を整えていくべきではないかなっていうふうに感じる
18	生徒更衣室	更衣室使うのは体操着に着替えるとか、そういうときがあるぐらいだと思うんですが、普段の体育の授業はちょっと時間をずらしてとかってできると思うんですが、例えば、運動会とか何か競技会みたいのが、全校生徒でやるときはひと部屋というのは圧倒的、足りませんよね。
19	生徒更衣室	部活がありますので、朝練のときにも着替えが出てきますし、午後、部活へ出てくるときにも一斉に時間で、本当に短い時間の中で着替えをして出てくる、いかなければなりませんので、上級生優先でっていうふうになってしまうと、なかなか厳しいと思います。一斉に着替えて活動を同時っていうことになる、それぞれの部屋が必要ではないかなっていうふうに思います。
20	多目的ホール	(多目的ホールの大きさは) 2コマの部屋で多目的ホールは全校生徒が入れる。
21	第1会議室	(第1会議室は) 普通教室の大きさでは、職員全体は入り切らない。中途半端で使い勝手の悪い。例えば、PTAの理事会とか、進級役員会なんていうと、50人近い人たちが集まったりもするんですが、そういうのを今度、多目的ホールでやるようにして、職員会議に限定っていうふうな考えもまた、できなくはないかなとは思いますが。もう少し広くてもいいかなと思う
22	第2会議室 PTA室	第2会議室として、同じくPTAの室でも何でも名乗って使うほうが、これ兼ねていくほうがいいような気がします。現状の活動から考えても、いいような気がするんですが。

NO	項目	意見
23	グラウンド	グラウンドは共有できるっていうか、小学校の前と、今、野球エリアがあるあの辺りが中学校のグラウンドになろうかと思うんですが、仕切ってしまうずに広いままで共有しながら、例えば中学校で広く使いたいときには相談しながら、小学校で広く使いたいときはっていうような、やりとりができるような、せっかく今あるいいグラウンドですので、水はけもいいですし。それをそのまま活用していくことがいいんじゃないかなっていうふうに思うんですが。せっかくこの広さがあるので、つぶしてしまうのはもったいないと思います。
24	グラウンド	今の広さぐらいあると非常に余裕があって、100メートルも横で簡単に、斜めにしなくても取れますので。そういう意味ではそうですね。このままのグラウンドの大きさを維持できれば、そちらの面でも助かる。
25	体育館	町のメイン体育館として機能を果たせば広いほうがいい。
26	体育館	体育館は避難所にもなるね。大きいほうがいい。
27	体育館	いろんな大会が開ける体育館にしたほうがいい。
28	体育館	造ったはいいけども、狭くて使い勝手が悪いっていうのは、造り直すわけにいきませんので、やっぱり大きめにゆとりを持った体育館を。
29	体育館 武道場	（体育館と武道場は）まとめちゃったほうがコンパクトに、いろんなのが入っていて使いやすいかな。
30	附属施設	身延中学校では、特別支援学級の子たちがソラマメを植えたり、イチゴを植えたり、花壇も整備したりなんてことをしているんですが、取り立てて畑っていうような大きい、仰々しいものでなくても、ブロックで囲って土が入れば、プランターを少し大きくしたぐらいでも対応することは可能だと思う。昔は、技術科で栽培なんていう授業がある頃は、少し畑も必要なところもあったんですけども、それもあんまり仰々しくしてしまうと、かえって負担につながりやしないかなっていう心配もあります。
31	地域 駐車場	地域と関わりを持たないと、中学校っちゅうものは成り立っていきませんので。ただ、下山地区だけじゃなくて、身延町内、1校の中学校ですので、全体的に寄っていただけるようにって考えますので、駐車スペースが40台っていうのではちょっと厳しいんじゃないかな。
32	地域	（中学校の地域開放は）一応、オープンにはしますが、地域の人に来ることはあまりないです。保護者がほとんどです。
33	部活動 地域	吹奏楽部が、今の所は地域に出て行って、演奏会をしたり。そういう交流はできている。
34	部活動	吹奏楽部はどうしても大きな楽器がありまして、ホールで、例えば、吹奏楽部が練習すると、一回一回、楽器を動かしたりしているとほとんど活動できません。そこで、吹奏楽室がないと困る。音楽室も授業で使うので、どうしても楽器を置きっぱなしにするわけにはいきませんので、結構、身延中学校は吹奏楽部の活動は県の代表になるような形ですごく一生懸命、前向きに取り組みができていますから、基本、結構、充実してまして。一回一回ホールで吹奏楽部が楽器を持ち込んで、終わって片付けてなんていうと、実際の活動時間は半分以下になってしまいます。それを保障するためにも、やっぱり吹奏楽室も何とか確保していただけるかな。

NO	項目	意見
35	校舎配置 教室配置	ある程度の大きさも大体イメージされながら、この組み合わせで出していますので、そうなると廊下が中廊下式になるのかなということですよ。そうなると非常に暗いとか、通風だとか、採光についても北側の教室については非常に厳しい面も考慮しておかなきゃいけないのかな。2階建てってことで仕方なく中廊下式に多分なる。っという風に思っておくと、その廊下の幅とか、そういうこともちょっと考慮をしなければいけない要素になってくるのかな。
36	校舎配置 教室配置	採光と、通風を考えていただけるような工夫。
37	校舎配置 教室配置	躯体としてこれだとちょっと中廊下式で、これでいくと多分、環境的になるんだと思う。今のおっしゃったようなプランがあるのであれば、ゆくゆく具体的にその辺も説明の中に盛り込んでいただけたときにお願いをしておきたい。
38	校舎配置 教室配置	イメージ的には日が当たる所が常時、子どもたちがいる部屋で、暗いほうはたまに使う特別教室。
39	校舎配置 教室配置	それは普通に考えて設計したほうがいいと思いますよ、私は。やっぱり住宅でも居間を北側へ持っていくわけないんですから。教室が一番、子どもたちがいる部屋ですから、普通の自然の考え方で南側へ持ってくる。
40	校舎配置 教室配置	実際に使う、使い勝手の一番いいことがベストだと思いますね。だから、教室は南側へ持ってくるのが普通だと思います。あまり、変わったことしなくてもいいやって気がする。
41	校舎配置 教室配置	体育館と武道場が今、南側に位置していますが、それをグラウンド側のほうに武道場と体育館を持って行って、南側の部分を少しでも広く普通教室等に割けるような配置も考えられる。
42	校舎配置 教室配置	冬の間、やっぱり北にあると部屋が寒いですよ。南側のほうが、日が当たるから、素直に考えてもらって。
43	校舎配置 教室配置	空調というか、エアコンの時代とはいってもやっぱりね。居間を北側に持っていけないですよ、誰も。
44	校舎配置 グラウンド	野球のグラウンドで今回の下山小学校のグラウンドを造るときに、1億5000万ぐらいお金かけてるんですよ、確かね。だから、そのぐらいお金をかけた所をD案みたいにつぶすことはない。
45	校舎配置	この地区は南から北に向けてすごく風が強い地域で、テニスコートがB案の位置にあると、風を防ぐネット、網等を設置、南側に設置すれば問題はないんですが、A案だと校舎の中で風も抑えられるのかな。小学校のほうからもテニスコートが眺望できるほうがいいのか。南から北への風対策が必要になってくる。
46	校舎配置	普通に考えてA案が賛成ですね。基本的にとにかく緑の校舎が南北にあるってこと自体が不自然で、教室棟ですから、当然どの部屋にも教室に日照が、日が入る。そういうことを考えると、CとAはちょっと建物、校舎が南北にあるってこと自体が、教室棟がちょっと不自然だな。
47	校舎配置	A案がなぜいいかというと、やはり小学校から見ても、中学校から見てもグラウンドというか、野球場も含めてトラックも含めて、全てが子どもたちの両方から目に入るという、そういう利点がある。
48	校舎配置	教室棟が東西に長いのが、大体、先ほどのストレート校舎じゃないですけど、東西に緑の校舎があるっていうのが自然だ。

NO	項目	意見
49	小中連携	小、中の連携でいくと、やっぱり中学生を小学生が見て、すげえなって思うこととか、中学校ってすごいなって思うこととか、あるいは、中学校行っても小学校でやったことが生きているなって感じるのが、小、中の連携だと思う。
50	小中連携	身延清稜小学校ですけども、今、意識させて連携させようとしていることは、身延中学校が身延中学校スタンダードっていうものを行っているので、それと、身延清稜小学校の子どもたちのスタンダードっていうか、学習の決まりとか、そういうふうな部分を、中学校でそういうものがあるので、それを少し連携させていって。中学校行っても同じなんだっていうことを思わせる。
51	小中連携	中学生の学園祭を見る機会があったり、合唱を見る機会が、聴く機会があつて、中学生すごいな、ああいう中学生になってみたいな、なりたいなっていうふうな思いを持たせてやるのが、一つの連携。
52	小中連携	小、中の良さっていうのは、やっぱり、小学校6年は確かに縦割り活動やったり、異年齢でやったりしてるんですけど、中学の活動を見られるっていうのはとてもいいな。
53	小中連携	豊かな体験授業っていう、県の事業があつて、隣接する小、中の学校で一緒に花づくりやったり、中3の子を筆頭に、小学生と拡大した異年齢活動ですけど、時々、年に何回か、中学校との交流をする中で、中学生にうんとかわいがってもらったとかいうことも、小学校、うんとあつて。今の陸上の話もありましたけど、足の速いお兄さんとか、そういうふうな、野球とかああいうのを見れるっていうのはすごく刺激になる。そういうことを本当、感じましたので、下山小との比較って、今、運動場も出てますけど、そこはすごくいい部分だな。

第6回 身延中学校新校舎等整備基本計画検討委員会での主な意見

NO	項目	意見
1	外観 象徴	今の身延中学校、一番、屋上の上に天文ホールみたいなものがあるって、外から見るとイメージ的に見えるんですが、南部中のあの時計台も時間になると鐘をたたくすごく趣があって、学校にいるなっちゅう感じがある。
2	外観 象徴	あまり奇抜にし過ぎてしまうよりも、オーソドックスで飽きのこないようなデザインのほうがいいんじゃないかなって感じがするんですが、何十年も使っていくので長持ちするような屈強なものの方がいいかな。
3	外観 象徴	シンボルとかそういうこの場で提案することでもいいんですが、実際、通う子どもたちは、卒業しちゃうかもしれない子どもたちもそういう生徒に、校舎を生徒に提案してもらって出ましたよね。そういうような提案してもらって、子どもたちの意見も聞いて、聞くのはどうでしょうか。まだ、時間的にちょっとあるんで。学校に対する想いもだいぶん強くなっていくと思う。
4	外観 象徴	五千本のしだれ桜事業でね。身延町のしだれ桜の里事業、でレリーフみたいなものが構造上できて、そこにピンク色じゃなくて、見たときにしだれ桜だなと見る人が見るとイメージができて、いわゆるしだれ桜の里の中学校。それも一つのイメージですけど、今後、デザインの専門家がやって、そういう人たち校舎の造りと合わせてデザイン化してもらってという手もある。
5	外観 象徴	あまり奇抜なことをしない。長い20年、30年、下手すると100年使う中学です。建物自体に色とか形でも特徴っていうのも、また設計屋さんのほうも大変だし、建物はごく一般的な建物の校舎でいいと思う。
6	外観 象徴	時計がいいような気がするんですよ。時計を南部中学とは違う、その辺のイメージは募集してもいいような気が、中学生に聞いてもいいような。そして、ここは田園風景だし、地域にも音が鳴る時計があったほうが、地域の下山地区の人たちも、いいな12時かっていうんで。12時は町の放送があるんですけど。朝のうちはあれなんですけど、少なくとも校舎の中でも子どもたちが和やかなお昼だねとか、お昼12時とは限らんですけども、時計がいいっちゃいいようなイメージがあって。飽きない形にして、少なくとも身延町のイメージが湧くようなデザインをした時計台。
7	相談室	相談室ですが、できれば保健室と隣接するような形にさせていただくと、直接、出入りすることもありますので、そうすると保健室が窓口になるような形で、職員室は経由せずに直接相談に伺うということも出てきますんで、できれば保健室に隣接する形で設置をお願いしたい。
8	資料室	資料室が、倉庫と兼用で3つっていうとちょっと少ないかなって感じもなきにしもあらず。教材、それから、いわゆる管理備品的なものも含めて考えると。もう一つぐらいあってもいいのかなって感じなんですけど、ただ、あんまり他を食っちゃうと困るなっていうことがあるので、例えばやってく中で空いたスペースがあればそこを倉庫にするみたいな形であればいいと思うんですが。可能であればちゅうこと。
9	資料室	例えば事務の備品みたいな、紙だとか、電球だとかそういうようなものなんていうのも一応保管しておかなければなりませんし、あとは脚立とかそういう類があるので、倉庫は、確保できれば使いようが、いくらでもあると思う。
10	エレベーター	(エレベーターは)人も乗れる用。けがした子、車いすとか松葉づえの子が使えるようにしたい。
11	エレベーター	(エレベーターは)給食のワゴンを上げるのにも使えるようにした方が良い。
12	多目的 スペース	芝生自体もなかなか難しいと思いますので、最初はきれいだけどね。手間やいろんな経費がかかる可能性があります。

NO	項目	意見
13	多目的 スペース	どうしても周りが畑なので、草ががんがん生えて。昔から下山中学校のグラウンドなんかも本当にグラウンドゴルフするとボールが見えなくなるぐらいの時期があったんですが、その辺のケアをあまり手をかけずに済むような配慮がいただければ、管理する側もいいと思います。
14	多目的 スペース	イメージじゃないんですけど、芝生をやると芝生の手入れが必要。普通の土でやると草で手間がかかる。ただ、私、思うに、これだけ広い場所ですので、いろいろなものに使えるような、グラウンド以外に広場でいろいろなものに使えるような、表面を例えばアスファルトにしちゃって花を並べてく。花をどこせればちょっとした集会もできるとか、なんかこういろいろな目的に使えるようにしておいたほうが、固定にこういう、例えば木を植えちゃうとかしないで、なんにでも使えるような広場にしとけば、別に中学校以外の人も使える、集会じゃなくてもちょっとしたレクリエーションもできるということで。設計とかイメージとか、また考えてもらっていいんですけど、あまり固定的なものにしないほうがいいような気がいたします。
15	多目的 スペース	アスファルトだと意外と、今の時代だからアスファルトじゃなくてもよくありますよね、柔らかい。その辺を考えてもらえれば。陸上のね。よく、何だろうな、例えば、今、うまく言えないんですけど、あると思うんですよね。けがをしないような地盤。小瀬の陸上競技場なんかもそうですよね。柔らかい土じゃないですよ、少なくとも。だから、ああいうものにしとけば、いろいろ多用途のような気がしていい。
16	体育館	身延高校の体育館も見学してもらいに行ったら1階にシャワールームっていうのもあって、一応、あんまり使ってる様子はなかったんですが、避難所として使ってくということを見ると、そういう機能もあったほうがいいかな。
17	体育館	シャワールームというかシャワーが扱えるような、そんな中身をお願いしたい。
18	体育館	(体育館の1階の) 軽運動場は、卓球台を作れば置けるイメージ。
19	体育館 地域開放	何しろ、軽運動場、必要だと思うので有効活用をするっていう、地域へのアピールというかそういったものも大事かなって今思いました。
20	体育館 地域開放	生徒が部活動で体育館を使うときは、地域開放していないので、更衣室を生徒が使い、部室は、用具を置いておくイメージ。
21	給食セン ター	(給食センターのアレルギーの除去食など、) そういう設備みたいなものは、これからのなんか最近の傾向として考えていく必要がある。
22	部活動	テニスコートにも機材を入れる倉庫を、確保お願いしたいんですが。外倉庫っていうんですかね。体育倉庫とは別に、テニス部の男女のボールであるとか、もろもろテントを含めて、入れる場所を確保いただきたい。広さは、1坪あれば。
23	部活動	(野球部にも) 機材を入れるとにかく、倉庫というかそういうものが欲しいということ
24	セキュリ ティー	防犯カメラ付けてもらってという。セキュリティー、新設中学校の視察をしたときは、玄関を入った不審者が、教室とかいろんなところに行けてしまうっていう。職員室、職員のワンチェックできないっていうからね。そういう構造のような気がしましたが、その辺が心配だった。
25	セキュリ ティー	下山小学校がフェンスで囲まれていて、出入り口も限られているっていうことで、この敷地が延びるっていうことで、同じようにフェンスで囲っていく。そうしないと、下山小学校のセキュリティーが落ちてしまう話になりますので、そこも含めてフェンスで囲んではいくことになると思います。それも含めて防犯カメラとかセキュリティーっていうところも考えた方が良さ。

道志小中・河口湖南中 視察感想アンケート

①普通教室について

良かった点

道志小中	・採光の具合と木質内装が”おだやか”な空間に感じられた。 ・木のぬくもりが感じられた。 ・天井が工夫されていて明るかった。 ・木材の暖かさ、やさしさが素晴らしい。 ・生徒数が少ないので広々としたスペースで学習できるのは素晴らしい。 ・黒板が横長で利便性に秀れている。 ・木造校舎のあたたかさが感じられた。天井、床、壁（村の木材）を使用したのが良い。子どもが使いやすいようになっていて、階段の高さと廊下が広くてよい。 ・横のスペースはあってよい。 ・空調もしっかりありよかった。 ・木をたくさん使っていてぬくもりがある。 ・支援学級がしっかりした材質のパーテンションができていた。 ・窓ガラスが大きく透明なので感じが良い。理科の教諭が緑の黒板より黒い黒板が見やすく良いし、可動式になっているので、背が低い教諭でも板書しやすいと言っていた。 ・本体はコンクリート造りだが内装は地元産の木材が多用されていて良い。 ・廊下の窓が大きくとってあり、教室全体が明るい。 ・床、腰板、壁、天井、戸、窓枠等に木材がふんだんに使われており、温もりと落ち着きのある内装になっている。
河口湖南中	・各階に多目的ホール、多目的スペースがあり良かった。 ・教室、廊下ともに床が木だったので、滑りにくくて安全面でも良いと思った。教室うしろの生徒要ロッカーが広くて良いと思う。 ・富士山を一年中見ながら学習できることは幸せのことです。 ・鉄筋コンクリート4階建て、正面玄関が広くとても良い。保健室、特別支援学級が近くてよい。図書館とパソコン室がとなり合わせて学習するのに良いのではないかなと思う。 ・広くてよい。 ・8×8、普通で良い。 ・黒板が二重の移動式。 ・日差しの計算がしてあり、日当たりが良く、外断熱の効果があって暖かい。 ・各学年のフロアーに学習室（TTルーム）があるのが良い。 ・道志中学校と同じで、窓ガラスが透明なので感じが良い。教室の床面積も広くとらえていて、良かった。 ・床が集成材であることはよい。特別教室はホワイトボードが中心のようだが、普通教室は曲面黒板を使っている点も良いと思う。

良くなかった点

道志小中	・教室内の縦横比が不自然。コンセント数が少なく感じた。無垢材の良さよりもメンテナンスのむずかしさの方が心配になった。 ・床も桧の無垢材で素晴らしかったが、手入れと耐久性の面で大変だと思った。すべりやすかった。 ・横長なのでせまく感じた。 ・床がどの教室、廊下も滑りそうで危険。 ・プロジェクターが欲しい。 ・少数とはいえ、教室は四角（縦・横同寸法）がベスト。 ・横に広すぎ？使い方で良いのか？人数によってでo k。 ・少しせまい？ ・少人数とは言え、奥行きがないのは、圧迫感がある。床材に注意を払いたい。主たる生活の場なので、床にキズが付きやすい。 ・横長の教室は圧迫感があり、採光による照度が手前と奥では違いが出る。 ・黒板は上下可動式が良い。ホワイトボードと従来の黒板はどちらが良いか？ ・床材は使用部により不適と思われる。 ・壁にシナベニアが使用されていて見た目はきれいだが、掲示物を貼る時に画鋲が打ちづらい。コルクボードとかが良いのでは？ ・縦が短く横に長いのが難点。両端の生徒は黒板に対して斜めに向かうので、黒板の文字が読みにくく、体も不安定である。横長が良い。 ・（身体の不自由者への対応のためか）黒板の使用を台を用いて調整していたが、上下可動式の黒板が良い。 ・不審者対うや解放感を持たせるために、やはりバルコニーは必要である。
------	--

道志小中	・床は無垢材でなく集成材でも良いと思った。 ・質問の回答によると、予算の関係で全部の教室に可動式黒板を入れることができなかったようだ。踏み台を設置するなど工夫していた。しかし、安全面で問題がないとは言えず、この点に関して重要な設備でもある黒板の仕様に関してはコストを削減すべきではないものとする。
河口湖南中	・ICT環境が遅れている。 ・少しせまく感じた。床が木製であったがキズが多く目立っていた。 ・可動式の黒板がほしい。 ・床材、木とビニール床、カーペットがあった。ビニール床と掃除は楽だが冷たさがある。使用場所により検討する余地あり。 ・普通教室は主たる生活の場なので、ゆったりしたスペースが欲しい。奥行きが十分に欲しい。 ・床の広さに対して天井高が極めて低く、終始圧迫感を感じてしまった。質問の回答によると、法規改製に伴い、コスト面を考慮し階高を押さえ、さらにダクトを通すため天井高が低くなってしまったようだ。しかし、教育活動をする上でゆったりした空間の確保は何よりも大切で、この点に関して重要な施設でもある階高の設定に関しては、コスト削減を理由に低く設計すべきものではないものとする。 ・縦が短く横が長い構造はよろしくない。縦長で黒板に集中できる形が良い。少し狭いように感じた。もう少し余裕のある大きさが望まれる。

その他	○特別支援教室に関する課題（教室の広さ・室数・設置場所）
-----	------------------------------

②特別教室について

良かった点	
道志小中	・被服と調理の同じテーブルで実習可能な工夫。図書室の一人掛けカウンター（自学空間として） ・図書館の雰囲気良かった。 ・調理室と被服室が同じ部屋だったが、布などを使うためホコリや糸などが気になる。ただ、どちらも毎日使う部屋ではないため別にするか一緒にするか検討が必要だと思う。図書館が開放的でよかった。 ・家庭科質の工夫が素晴らしい。特別支援室から保健室への連携が素晴らしい。図書館の天井の高さ等に工夫が凝ってある。生徒相談室に工夫がみられる（保護者の入口への配慮）。 ・理科室の黒板が可動式が良い。家庭科室のテーブルが良く考えられている。暖房のガスヒートポンプは大変暖かった。更衣室、トイレ等の設備がとても良い。音楽室の防音等に対応している。 ・図書館の広いスペースが子ども達に良いのでは。 ・図書館が素晴らしかった。天井が高く開放感があり学校のメインスペースかも。 ・保健室に直接行ける。シャワールームに直接行ける。可動式黒板で使いやすい。 ・家庭科室の流し台が折り畳み式の天板を付けることにより、ミシン台として利用できる。コンセントが台に取り付けてあり使いやすい。 ・相談室の入口が廊下からと校舎外側にもあり気兼ねなく入室できる。 ・図書館は生徒数に比べてゆったりして良い。職員室の机の上に資料がほとんどなかった。 ・準備室など湿気がこもりそうな部屋は換気扇取り付け位置に配慮がされていた。 ・音楽室は防音施行されていた。家庭・被服室の作業机が兼用なのは良いと思う。 ・図書館のつくりが全体的にとっても良いと思った。特に学習コーナー、個別コーナーがあって良い。 ・設備、備品が整っている。 ・図書館は広く高く、全体が無垢材で覆われ、また書架や学習スペース等の配置にも工夫が見られて素晴らしい。中央階段とともに道志中学校を代表する施設だと思った。
河口湖南中	・準備室が広く、教材研究できる机が置ける。既存備品に手を加えて使用している。生徒への安全対策（金工室）要のカウンター設置 ・特別教室も充実していて素晴らしかった。 ・理科、音楽室が充実していた。多目的室が広く、充実していた。 ・それぞれが細かな配慮がなされていると思いました。 ・鉄筋コンクリート3階建て、普通教室と廊下でつながり使い勝手が良いと思った。音楽室が広く作ってあり、合唱の練習、プラスバンドの練習にも使いやすいと思った。 ・相談室に外から入れるのはいい。図書館の書架が低く、開放的で安全だと思いました。 ・古い校舎の使えるものをしっかり使っているが良い。準備室も広くてよい。 ・北側にまとめてあること。別棟扱い。動線が重ならないので良い。 ・パーティションで間取りを変えられる。コンセント位置。

河 口 湖 南 中	・準備室が広くて機能的。 ・生徒数が多いので、一つの科目で目的別の教室があった。パソコン室の床がOAフロアになっていて良い。 ・各階の小ホールがあり、多くの用途に利用できる。 ・図書館外の庭園が落ち着いた雰囲気を出していて良い。準備室が教材研究ができるよう机等が設置されていた。 ・設備、備品が整っている。どの部屋も準備室が広がった。 ・多目的スペース（TTルーム）は生徒の学習をサポートする上でとても良い施設だと思う。 ・特別支援教室も可動式の間仕切りがあって様々な空間を作り出せる点が良い。 ・各準備室が広くとってあり、使いやすい構造であると思う。 ・多目的スペース（ニューホール）を各階（学年ごと）に配置している点が良い。天井も高く開放感のある施設だと思う。
-----------------------	--

良くなかった点

道 志 小 中	・理科室の遮光カーテンの厚みが薄く感じられた。理科準備室と薬品保管室が離れている。 ・エアコンがない教室があった。 ・中学校理科室に床が木を利用してあったが、薬品等を使った授業では向いていないので。 ・水を使う特別教室は、床は木でない方がよいかもしれない。 ・玄関の上り口の材質と構造に工夫を。砂が入り込み、フローリングの板にキズが付いていた。 ・どの部屋も準備室が狭かった。 ・壁にシナベニヤを使用しているが、何の工夫もないのでプレハブのように見える。河口湖南中のように繋ぎ目に溝を設けてデザイン的に美しい方が良い。 ・準備室が狭く単なる倉庫に近いように思える。 ・確かに床は木材でなく、教室用途にあった素材で良い。
河 口 湖 南 中	・家庭科室の各テーブルに水道は2つあった方が良いのでは。コンロは3口あったが2口で良いかも。 ・資料室へ廊下側から入ると良い。 ・プロジェクターは欲しい。 ・教材用テレビが小さかった。 ・図書館は各学年ができるだけアクセスしやすい位置に配置できると良い。 ・使用していない部屋もあり（技術室1は材料置き場になっていた）、普通教室各階の多目的スペース1と同様、補助金申請のためといえども、あまり使われていない部屋をたくさん作るのは、コスト削減の観点からも、詰めた議論が必要である。 ・特別支援教室は普通教室棟の北にあり一部が普通教室棟の陰になり暗い印象を持った。また校舎全体が入り組んでいて、移動等不便ではないか。危機管理上や生徒の行動把握の面でも不都合ではないだろうか。 ・図書館はあまり魅力を感じないつくりや配置である。また天井が低く圧迫感がある。

そ の 他	○教科準備室のスペース及び機能をどう捉えるか？ ○多くの教育的機能をもつ図書室をどこに設置するか？ ○家庭科室（調理室・被服室）は1室か2室か？ ○技術科室は1室で十分ではないか？
-------------	---

③管理室等について

良かった点

道 志 小 中	・倉庫がたくさんあったこと。 ・暖房がガスヒーターで効き具合が良い気がした。石油ヒーターとのコスト比が気にかかる。相談室がゆったりできる雰囲気であることと、外から直接出入りできるのが良い。保健室と支援学級の並びでも良い。 ・仕事がしやすい環境で、とても良い。 ・職員室が運動場側に少しせり出していることで、運動場や厳寒の様子が少しでも把握できるのではないか。
------------------	--

河 口 湖 南 中	・職員数に対して十分な広さが確保されている。 ・木チップボイラー使用による暖房がいいと思った。和室は特別によく感じた。 ・職員室がゆったりしてよい。 ・相談室が複数あるのはよい。 ・設備面が優れている。 ・職員室と校長室が広い。 ・職員室内に作業できる広いスペースがあった。 ・相談室が極力、他の生徒等に接触せず出入りできるようになっていた。 ・仕事しやすい環境で、とても良い。 ・図書室とパソコン室がある関係か、管理室周辺が少し入り組んでいるように思えるが、メインの職員室や保健室の広さや位置はよくできていると思う。立派な会議室であった。
-----------------------	---

良くなかった点

道 志 小 中	・印刷室が廊下から出入りできない。収納庫が狭い。 ・廊下に生徒の連絡用ホワイトボードがあるといい。収納スペースをゆったり欲しい。 ・階段の位置や防犯カメラの未設置等、不審者対策が弱い。 ・昇降口（生徒玄関）は、出入りを職員室からチェック出来る構造が良い。
河 口 湖 南 中	・照明が暗く感じたが。 ・1階の廊下に手洗い場がなく、そうじの時など不便だと話していた。 ・トイレがウォシュレットでなく残念だった。 ・水場がなく不便。 ・付近に水回りがなく、ちょっとしたうがい手洗いができないことが失敗だったと聞いた。校舎設計の際、計画を。 ・生徒昇降口から強風で砂が入り込んで困っていると聞いた。前の校舎は植生により防げていたが、新校舎はいきなりグラウンドになっているので、校舎の前の風向き調査は必須である。

そ の 他	○更衣室ロッカー →ボックスだけだと衣類を脱いだあと、ロッカー内が乱雑のままになり、生徒に整理・整頓させることを教えることが難しい。縦長のボックス型とし、制服等はハンガーに掛けられるものが望ましいか？また、施錠ができる個人ロッカーの設置の必要があるのかどうかでの検討も必要か？ ○廊下や教室に掲示物を貼ることができるスペースをどう確保するか？ ○ベランダが必要かどうか？ ○全校生徒が講義を受けられるような場所の確保が可能かどうか？ ○トイレの水は自分で流すのがいいのかセンサーで自動で流れるのがいいのか？ ○給食は全校で食べるのかどうか（食堂orランチルームの設置の有無）
-------------	---

④付属施設（校庭・体育館・給食センター・部室等）について

良かった点

道 志 小 中	・給食センターが隣接しているので配車に車を使わなくて良い。 ・校庭、体育館、プールが校舎に近くて良いと思う。また、給食センターと小学校が接続されていて使いやすいと思う。 ・校庭が広い。階段のデザインが素晴らしく、勾配（踏面270蹴上140…15段+15段）も絶妙に計算されていて、とても上りやすい階段になっている。 ・校舎前の校庭がアスファルト舗装されており、緊急車両の進入や校内に砂等の持ち込み防止に効果的である。
河 口 湖 南 中	・給食センターについて、栄養士、調理員共に使いやすい施設だと言っていた。食数も600食だったので参考になるのではと思った。 ・給食センターが校舎と繋がっている所以効率的だと思った。 ・調理場は、今年の4月に東京から来た東洋食品の調理チーフが、とても良い施設で改善点が無いと言っていた。センターではないため、全てを同じ様にとはいかないが、この施設に近いものが出来たら良いのでは。 ・600食の施設なので参考になる施設だった。衛生面にとっても配慮されていた。 ・給食センターの内部を覗かせていただいたが様々な配慮がなされていると思いました。 ・給食センターの使い勝手は非常によいのでは。また、エレベーターで配色するのは衛生面で良いと思った。校舎のまわりに体育館、プール等があり多数の生徒が部活動にも参加しやすいと思う。

河 口 湖 南 中	・廊下が木の壁になっているので掲示物が張りやすい。 ・特に給食センター、見える化（開放）で現代的。 ・広く、個別にわかれ、ガラスで見えるようになっていた。 ・給食センターが見学用のまどが設置されていて食育に役立っている。 ・庭園（校門のところで、図書館外）。各階EVのところに配膳室がある。 ・校庭が広い。屋内運動場は視察していないが、普通教室等から直結しているので、移動時間が短くて済む。 ・給食棟はとてもよく出来ている。調理状況の見学通路の設置や渡り廊下でエレベーターに直結している点は機能的であると思う。運動場が広いことはとても魅力的である。
-----------------------	--

良くなかった点

道 志 小 中	・給食センターがあることを基本に校舎を建てたという話だったが、新しい施設ではなさそうなので、衛生面が…。（扉を開けてすぐに調理場だったので） ・校庭は地形的な要因により、冬季の利用には苦慮されているようだ。 ・グラウンドが小中一緒に使い方はどうか？→放課後はOK。 ・体育館が校舎ろ離れていて、一旦靴に履き替えないと体育館に行けない。加えて、校庭の日当たりが悪い部分がある。 ・体育館は普通教室棟から離れず渡り廊下を使ってすぐに移動できる位置が良い。 ・運動場は長方形や正方形が使いやすくて良い。 ・給食の食缶は、エレベーターを利用したいが、給食センター（または搬入された給食置き場からエレベーターまでの距離が長い。
河 口 湖 南 中	・階段の勾配（踏面260蹴上163…11段+11段）は少し急な様に感じられて、職員に聞いたら、特に気にしていないと言われた。私個人の感覚だが、道志小中学校がとても上がりやすい階段になっていただけに、この点についても設計時綿密に計画する必要があると感じた。

そ の 他	○屋内運動場と校舎の位置関係 ○校舎は何階建てが望ましいか？（北側にグラウンドがあることも考慮して） →校地が十分広ければ、2階建てにするとという発想もありか？ ○調理場と校舎の望ましい位置関係（校舎と接続させるかどうか） ○武道場はどうするか？ ○プールは小学校と共用で十分ではないか？
-------------	--

⑤地域開放・防犯・安全について

良かった点

道 志 小 中	・小中ともに、地域連携も地域の特性をいかして推進している。 ・廊下から見える範囲が広いのは、良い、悪い？ベランダからの事故がない。 ・写真や生徒の作品が開示されていて、地域に開かれた様子が窺える。
河 口 湖 南 中	・色々な場面で特にものづくり体験のことを指して述べていたと思われるが、地域の方々に技術指導に来ていただいているようで、地域との連携がしっかり取れている様子だった。 ・防犯カメラが8台設置されているという話を聞いて防犯対策がしっかりなされていた。ある事件をきっかけに後付けで設置されたものだということなので、計画当初から防犯カメラを設置するよう配慮が必要だと感じた。

良くなかった点

道 志 小 中	・セキュリティ対策が遅れている。外部からの侵入が容易ではないか。 ・小学校不審者について、センサーでわかるのは良いが、それ以前に入らないよう考えるべきでは。 ・防犯対策、安全に問題があると言っていたが、正面玄関入口で門とフェンスがあればいいと思った。 ・防災のヘルメットを置くスペースがあるといい。 ・玄関から入り、2階へ教室へ直通できることが心配である。防犯上セキュリティ上。不審者侵入防止のため。入口のセンサー（音）ぐらいでは危険である。 ・不審者出入りの対応はどうか、ベランダを逃げ道として使えない。 ・学校農園がなく、ベランダの一部や、地域連携学校農園まで歩いていかないと行けない。
------------------	---

河 口 湖 南 中	・最初から防犯カメラの設置がなかった点。校舎が大きいので、自動ロック等がっても良いのでは。 ・先生方も話しをしていたが、玄関に入って、正面が階段なのはセキュリティ上良くないのでは。
-----------------------	---

そ の 他	○空調関係の安全性の確保（地震発生時等にガス利用の危険性はないのか） →燃料として何が適当か？（灯油・電気・ガス・その他） ○バリアフリー機能を具体的にどう取り入れるか？ ○防犯上、校地をフェンスで囲うことが望ましいかどうか？
-------------	--

⑥環境（学習環境・情報環境・環境教育）について

良かった点	
道 志 小 中	・木材を内装に積極的に取り入れたところ。 ・廊下が広くて良かった。木製の壁や床はあたたかく感じた。窓が多く明るい。 ・環境は素晴らしい。 ・図書館が解放感があり、自習室等設備もとても素晴らしかった。 ・各教室（特別教室含む）にWi-Fiが入っていた。 ・採光ができるのが良い。廊下、階段が広い。 ・自然豊かな環境の中で、児童や生徒が生き生き学習活動や課外活動ができ、健全な成長が期待できる。
河 口 湖 南 中	・木質ボイラの設置。壁（部分的）に木質パネルを使用。 ・各階にホールがあって、各学年全員が集まれる場所があるのは良い。 ・環境を考慮した学校施設は大いに参考になります。見習いたいと痛感した。 ・生徒が授業が終わり全員で清掃をしているのが印象に残った。床をぞうきんで拭き掃除をしているのが非常に良いと思う。正面に富士山が見えて良い環境だと思う。 ・特別支援教室が廊下から見えないので集中できる。図書館とPC室が並んでいるのがいい。 ・子どもたちの環境教育のためにもエコスクールであることは素晴らしい。 ・エコスクール。小ホール等。 ・土地が良く、校舎内から見える富士山が素晴らしい。 ・廊下、階段が広い。昇降口も広い。 ・富士山を目の前にし、自然豊かな環境の中で、生徒が生き生き学習活動や課外活動ができ、バイオマスボイラーを始めとする自然エネルギーの利用、大規模校に適合した施設となっていて、生徒は居ながらにして自然環境の大切さを学んでいると感じた。 ・富士山や溶岩庭園を背景（借景）として取り入れている点が素晴らしい。

良くなかった点	
道 志 小 中	・木質部材の保護対策を施した方が良いのではないかと感じた。 ・木製の床は、管理が大変だと思った。長い間にはかなり修繕の費用がかかると思う。 ・掲示板の量が適切かどうか。→小中一体のため。 ・プールを開放し、村民や一般の利用者が以前のように年間とおしてりようできるように町で整備すれば、村の活性化にもつながり、学校としても夏以外で利用できるため、活気が戻ってくるのではないと思う。
河 口 湖 南 中	・ICT環境が遅れている。 ・廊下が暗い場所があった。 ・エアコンが少なかった。

そ の 他	○床や壁の素材 →「木材の温かみ」は理解できるが、破損しやすいかなども含めて、維持・管理の視点も持ちながら検討する必要がある。
-------------	--

⑦その他何か気になった点があれば書いてください。

道志小中

- ・予算面での妥協を所々に感じた仕上げに思えた（全体的に）。床材の保護を施した方が良いのではないかと感じた。
- ・木材を使用する場合、使用箇所を考慮しなければメンテナンスなどが大変なのではと思った。
- ・使い始めて2年程度なのに木製の床がキズ、へこみが多く気になった。
- ・木の床はメンテナンスが大変そう。危険面も多く見えた。
- ・山村の良い点を全て取り入れ、地域ぐるみで教育にあたっていることが伺える。グラウンドは地形的要因から利用に問題があるのでは（やむない事情ではあるが）。
- ・小中が一体となって教育活動を推進していることがにじみ出ている。
- ・身延町と同じように過疎化が進み、小中学校一体型校舎を造ったのはいいアイデアではないかと思う。
- ・桧と杉をたくさん使っており建物全体にあたかき、ぬくもりを感じた。ぜひ取り入れて欲しい。
- ・廊下が広く、車いす、松葉杖地も安全ではないか（エレベーターも同様）。木の造りは温かみがあり良かった。照明が全部LED。小中一体を考えるとときには職員等生徒にも良いが多目的スペースがうまく使えている。
- ・掲示するスペースが欲しい。
- ・防犯カメラが無い。トイレがすべて様式で洗浄便座付であった。トイレ内に時計があったのは良い。全体にスペースがありゆったりとしている。机、椅子は高さ調整が出来るものであった。校舎内の木質感が良い。
- ・いくつかの質問をさせていただいた。予算が足りなかったのか、会議室の壁がシナベニアだったり、ベランダの必要性を感じていながらも一つの教室にしか設置ができなかったり、桶が屋根の外に出っ張っているため、職員が清掃できず、排水管が詰まることが予想できる。年に一度業者に依頼して清掃をするのだそうだが、建設後のランニングコストのことも視野に入れないといけないと感じた。
- ・照明はすべて自動点滅になっているが、省エネや電気料はどうだろうか。廊下等は不要に明るすぎるように感じた。
- ・敷地の関係もあるのだろうか、小中一体の校舎が逆Vの字型になっているので中央部の多目的ホールや家庭科室等の準備室が三角形等になっている。つかいにくいのでは。

河口湖南中

- ・正面玄関へ横付けできるアプローチの設置。生徒用玄関に設置してある部活動黒板。
- ・各階段の間にネットがはってあったが危険だと思った。設計の時に気をつけないとならないのではと思った。
- ・照明がLEDを使用していない。木製の床は図書館などは適しているが普通教室はキズが多く目立った。
- ・環境を考慮した学校施設（エコスクール）という特色はとてもよい点であった。
- ・全体としてあたかきがある学校だった。木の使い方について参考にするならば湖南中の方が良い。
- ・校内清掃に取り組む生徒の姿勢は立派であり、充実した教育活動がなされていることが実感されました。教職員はじめ教育委員会のご努力に敬意を表します。生徒のあいさつも立派で印象に残った。
- ・バイオマスボイラー、木材（木チップ）を暖房熱源に利用。活気であり良い。身延町の場合可能か？木チップの提供の問題。業者があるか？
- ・エコスクール。廊下が狭かった。多目的スペースは使い方によっては良い。床は木を使用しているところが多かった。階段の1段の幅が狭かった。避難所としての準備。
- ・学年で集まれる部屋があるのはよい。
- ・天井高を通常より20cm下げて2.8mとして建築費用を下げている。床の材質を用途別に変えてある。校舎は外断熱を用いていて空調費の節約になっている。
- ・いくつかの質問をさせていただいた。巨額な予算を投入しても、天井高の低さによる圧迫感は大きな課題として残る。建設後は直す事が出来ないのも、基本計画の中でどうしてもコスト削減できないものは何なのか、バイオマスの設置費用と、設置後のランニングコストが割に合っているのか、様々な点で利用者の細かなニーズや課題のあることがわかった。限られた予算があることは十分承知しているが、設計に入る前に予算オンリーで割り切れないものがあることも視野に入れないといけないと感じた。
- ・教育活動をしてく上で、まずは教師による教育活動と、生徒による学習活動がやりやすい環境を創りだしていくことが最優先だと感じた。
- ・養護教諭の仕事の多さや、教育相談の内容が複雑化している昨今、保健室や相談室を充実させる必要があり、個々の案件に相談者のプライバシーの確保と丁寧な対応が望まれていることがわかった。近年養護教諭はストレスをたくさん抱えており、養護教諭の要望が何なのか、事前に調査しておく必要性を感じた。

河 口 湖 南 中	・学校全体の各施設の配置はとても良いように思う。 ・規模が大きいためか、廊下等やや暗い印象を受けた。 ・天井が低いのが気になる。生徒がのびのび学習するためにも、天井は高くして、開放感溢れる造りが良いと思う。 ・環境を考慮した施設は、今後いろんな面で不都合なく活用されるのでしょうか。
そ の 他	・身延中規模であれば、学年2クラスなので、2階構造の校舎で良いと思う。耐震、防災上もその方が良い。あとは、とにかく普通教室をメインにゆったり広くつくってほしい。余地があれば、集会室や構造（南部中の蒙軒ホールのような）がぜひ欲しい。 ・良い面と課題は同時に存在しています。どんなに計画し尽したとしても課題は後からやってくるものだと思います。コスト削減は目標でもあります、どうしても譲れない必要な空間の施設設備の（備品も含めた）充実と、その優先順位を大切に計画していけたら良いと思います。 ・校長室と職員室は隣にあり、直接行き来ができるようにしてほしい。 ・儀式的行事（始業式・終業式）や全校集会のできるスペースを確保してほしい。 ・生徒指導上、校舎内に死角をできるだけ作らないという視点も持ちたい。

身延中学校新校舎等整備アンケート集計 教職員（中学校編）

1. 普通教室について

① 必要な機能や設備、要望等を書いてください。

【設備・備品】

エアコン、Wi-F、ホワイトボード、エアコン、大型テレビ、パソコン、少し大きめのロッカー(生徒が教科書や荷物をおく)、常設のストーブ

◎コンセントについて

- ・コンセントが少ないので、増やしてほしい。

コンセントはタブレット用、モニター用とは別に教室前に3カ所、教室側部両側二カ所、後部2カ所くらいにほしいです。加湿器の置き場に困ったり、ストーブ、ラジカセやキーボードの電源が今は前にしかなく不便なので。

◎ロッカー・棚について

- ・教室のロッカーは奥行きよりも、高さがあるほうが使いやすいのかなと思います。教科書を置くと、リュックをしまうときに、今の身延中のロッカーは非常に使いずらそうです。
- ・生徒用ロッカーを広くしてほしいです。通学カバン+A4サイズファイル縦置きができる広さが欲しいです。
- ・個人のロッカーのサイズは、ゆとりあるものに
- ・現在使用している教室のロッカーはファイルを立てて置くことができません。ファイルや教科書をたてておけるだけのロッカーをお願いします。
- ・40人が入れるスペース、ロッカーがほしい。

◎黒板（ホワイトボード）について

- ・黒板は可動式がよいと思う。教室の後ろにある生徒用ロッカーを現状のものよりも広いものの方が良いと思う。

◎ICT関係について

- ・現状と同じプロジェクタとホワイトボード
- ・現在もあるようなプロジェクターとテレビを設置してほしい。
- ・現身延中にある上下に動かせるホワイトボードとプロジェクターを設置してほしい

現在の様に「プロジェクタ」「大型モニタ」の2台体制がありがたいです。

◎その他について

- ・LED照明は可能でしょうか。。。エアコン設置は埋め込みでも良いのですが50年先までは持ちません。取り替える時に大きな工事にならないような配慮をお願い致します。
- ・床暖房があるとよい。
- ・ストーブは常設のものがよい。
- ・一定の空調を保てるようにエアコンなどを設置してほしい。
- ・現身延中学校は、廊下がとても寒いです。教室はストーブがあるので暖かいのですが、寒暖の差がとても激しく、生徒達も教職員もの服装の調整がとても大変です。空調設備を整え、学校全体が温かくなるよう配慮していただきたいです。

【空間】

- ・教室が狭いと、机間巡視がしづらいので、標準サイズの教室をお願いします。
- ・現在の教室は狭いので、今よりも広くお願いしたいです。
- ・机も大きく、手狭に感じるので廊下は狭くても教室を広くしていただきたいです。現状では工夫しても限界があり、ストーブが机に近づきすぎ、机間巡視も30人を超えカバンを机にかけているとしづらいので。
- ・壁を多めにしたい。

【その他】

- ・普通教室+特別支援教室

2. 特別教室について

※担当教科の特別教室について、回答してください。また、特別教室がない教科は、もし特別教室が必要なら必要な理由を書いてください。

特別教室名	必要な機能や設備、要望等
全ての特別教室	- 一定の空調を保てるようにエアコンなどを設置してほしい。 - 現在もあるようなプロジェクターとテレビを設置してほしい。
図書館	- 生徒や職員の動線が集中する、昇降口をはいったところ、またはすべての普通教室からアクセスしやすいところに設置希望。機能や設備など、詳細については1月22日の町学校司書連絡会にて検討 - 図書室の充実が学校の特徴になるような発想で、図書室を充実させたい。 - 学校全体の中心に図書室があるような構想がいいと思う。 - 現状通り、コピー機があると調べ学習に便利です。図書室で授業すること多いので、教室にあるホワイトボード、プロジェクター、大型モニターもおいてほしいです。
理科室 第2理科室	- 理科室は、2部屋必要 2部屋の間に準備室がほしい - 理科室、準備室ともに実験器具などを収納できる十分な棚のスペースがほしい - 教室の真ん中に演示実験用の机があるといい - プロジェクターは今のものより拡大できるものを。ホワイトボードの真ん中ではなく端に投影できるものを。 - 各机の水道の場所は机の中心ではなく端にしてほしい。 - 理科室は、2つ設置する必要がある。理科室が1つであると、理科の授業がぶつかり合ってしまう。エアコンの設置をお願いしたい。ガスバーナーを窓をあけて使用することは、難しい。 - 第2理科室がほしい。現状では特別支援の理科室が使えていない状況です。
技術課室 技術科準備室	【技術科室】 - 技術科の授業で必須 - 木材加工、金属加工のできる機能が必要 【準備室】 - 技術科室併設で用具庫を兼ねるもの。 - 刃物等を管理する施設のできるロッカー。
家庭科室	コンロは2口欲しい
相談室と小さな教室を2つ	相談室：保健室のとなりに 小さな教室：2つ・・・自習室のような教室 また、相談室とは別に相談室規模の教室を2つくらいあるといいと思います。現在、今日教室に入れなくて、相談室以外の部屋で個別に勉強している生徒がいますので
特別支援教室 知的と情緒教室	- 現在、知的教室と情緒教室は使用しています。引き続き必要だと思われます。 - 特別支援学級がある時に必要だと思うから。
音楽室 音楽準備室	【音楽室】 - 今の身延中学校のように、広く段になっていると使いやすい。 - 可動式の五線黒板が必要である。 - 音響設備が必要である。（LD、DVD、CD、ビデオ、PCがかけられる設備） - 教材を置くラックが必要である。 - カーテンが必要である。暗幕も必要。 【音楽準備室】 - 音楽科の楽器（キーボードや箏、三味線、ギター、和太鼓、CDデッキ等）を置く場所が必要である。

3. 管理室・保健室・その他について

① 以下の部屋が、必要だと思うなら ○、不要だと思うなら × をそれぞれ書いてください。
また、必要な部屋については、必要な機能や設備、要望等を、不要な部屋については、不要な理由を書いてください。

部屋名	必要性	必要な機能や設備、要望、不要な理由等
職員室	○18	【設備・備品】 十分なロッカースペース、オルフィス、エアコン - 十分な収納棚が必要 → 部屋の中を通行しやすいように - 机上で作業しやすいように広めの机の方が収納に関しても結局得策だと思う。 3学年の島ができることを考えて、電話を4カ所に設置 - コンセントの数を十分に。 - 広いスペースがほしい。 - 収納スペースを広くしてほしい。 - オフィス2台がほしい。 - スペースを広くしてほしい。 - 収納スペースがたくさんあるとよい。 - 校務作業のためのパソコンと快適なネットワーク環境 - 座席を移動せずに話せる電話。 - 来客に対応できるインターホン等。 - 教務の机は両袖机を配置し、書類保管のスペースは5年間分の保管が出来るスペースの確保をお願いしたい。防犯・防災・施設管理システム・放送関係は一箇所集中管理。電話は各山に設置し、職員が平等にとれるよう配置。現在同様各教室に転送できるよう設置願いたい。LED照明。PC・プリンター等の配線は管理しやすい工夫をお願いします。オープンカウンター方式にて生徒が各学年の先生に気軽に入れるような空間は作れないでしょうか…。
校長室	○18	- 来客への対応ができるような応接セットが必要。 - 職員室と繋がるように設置してほしい。
教職員更衣室	○18	- 部活動前の更衣を考えると、職員室と併設されていることが望ましい。 - 手荷物を入れられるだけのロッカーがほしい。 - 少しゆとりのあるスペースがほしい。 - 男女別 - 室内に洗面所があると便利です。
生徒用更衣室	○18	- 一人に一つのロッカーがほしい。 - 鍵はいらない。 - 男女別、学年別 - 生徒一人一人に個人のロッカーのようなものを用意していただけたらと思うが、扉なしのロッカーにして欲しい。不要物などの管理もあるので、ない方がよいです。 - 制服の吊せる縦長のロッカー - 学年ごとか、せめて教室と同じ階にあるとありがたいです。
印刷室	○17	- 職員室と可能な限り近い場所で。 - オルフィスの音の大きさを考えると、職員室には置きたくない。→印刷室に - 用紙や事務用品等が収納できるだけの十分な棚が必要。 (印刷文書の管理上) 職員室に併設(職員室直結)の場所が望ましい。 - オルフィスがこちらの印刷室におけるのであれば印刷室で良いのだが、基本職員室にオルフィスを設置するのであれば教材室【または別の名前】として教材文具の収納や資料等の作業用スペースで設置頂きたい。また、この部屋は職員室と続きのスペースであるとありがたい。 - オルフィスのおかげでかなり仕事はかどります。引き続きオルフィスを置いて下さい。できれば2台置いていただけたらありがたいです。 - オルフィス以外にも1台輪転機があった方が、「印刷待ち時間」もなく、白黒印刷なら安いように思います。

資料室	○18	・職員用図書や教員などが置ける資料室が職員室付近にほしい。 ・各階に大きめの教員等が置いておける資料室がほしい。 ・教材室としての役割を兼用できるスペース ・教材などを教科ごとに置くスペースが欲しい。 ・各階ごとに1カ所ずつあると、ありがたいです。
校史室	○13	・広くなくてよいので、重要書類や長期保存用の金庫が置ける部屋が必要。
	×3	・資料室がいくつかあれば良い。 ・使ったことがないから
会議室	○18	・職員の2倍の人数で会議ができるだけのスペースと机、椅子がほしい。 ・職員全体で会議する大きい会議室と学年ごとでの会議に使えるような小さな会議室が欲しい。 ・できれば大・小の2カ所あるとよい。 ・現在のように2つあると良いと思います。会議の内容によってはオープンではない部屋が必要です。
保健室	○18	・様々な個人情報があるので、鍵のかかる書庫や棚が多数必要。 ・1教室分ほしいです。 保健室について ※校舎の位置 ・校庭からも教室からも入りやすい場所。 ・南側に面する場所 ・救急車が入りやすい（わかりやすい）場所 ※保健室内の配置 ・1教室分あると良い。 ・外線がつながるように ・流し：手洗い・うがいとは別に足も洗えると良い。 ・ベットは格納式が良い。 ・洗濯機・冷蔵庫の設置 ・入り口と出口が2カ所あると検診時に混雑しない。 ・下山小のように窓側にそって棚があると便利。 ・保健室の入り口が机から見えると良い。 ・保健室内に器具庫（身長計・体重計・視力計など）を作してほしい（3畳分くらい） ・保健室でお湯が使えると良い ・保健室内にシャワールームとトイレを設置してほしい ・相談室（保健室のとなりに設置）保健室からも相談室に入りやすいように。相談室には冷暖房を完備してほしい。
教育相談室	○18	・明るい雰囲気工夫 ・スクールカウンセラーによる相談ができるスペース ・SC・SSWの先生が生徒、保護者と安心して話が出来る部屋や間仕切り等スペースの確保 ・保護者も生徒にあわずに入りやすく、廊下や外から話が聞こえないような設備があるといいです。現校舎では、廊下に会話が聞こえてしまった事があったので。
進路相談室	○16	・進路に関する資料が置けることと、様々な会議や相談でも使用できるようなスペースがあると多様に資料できる。 ・キャリア教育の資料を備えたものが望ましい。 ・高校からの資料が膨大かつ、3年生は頻繁に二者懇談の必要があるので、3年生の教室と同じ階にあると便利です。
放送室	○18	・職員室と併設された感じで。 ・機材のことを考えると、遮光性の高いカーテンがあるといいです。
来校者用トイレ	○16	
	×2	・教職員用トイレと共有でもいいのではないかな。 ・教職員用と兼用でもよい

教職員用トイレ	○18	・ウォッシュレット機能がついたものを要望します。 ・来校者との共有を視野に入れると、障害者も利用可能な個室が必要。 ・職員室の近くにしてください。
生徒用トイレ	○18	・ウォッシュレット機能がついたものを要望します。 ・個数についても生徒数に見合った個数で。 ・車いすでも利用可能な個室があるとよい。 ・洋式のトイレがメインになると思いますが、和式便所での経験も貴重かと思っています。和式便所も必要だとも思います。 ・すべて様式で良いと思います。
自習室	○15	・図書館に併設 ・図書室と併設されていると使いやすい。 ・下校のお迎えを待つのに便利。1階にほしい。 ・個で取り組める空間(1人用の机)とグループで取り組める空間(4～6人向けの机)があるとよい。 ・スクールバス待ちの生徒が利用したり、長期休業中に学習できる部屋があると便利です。 ・ちいさくていいので2つあると良いと思います。 ・教室に行けない生徒の勉強場所が必要である。
	×1	・自習室を活用する機会や時間が作れないから。
多目的スペース	○18	・全校生徒・職員が全員入れて集会ができるような広さを。放送・視聴覚設備も整えてほしい ・南部中のような全校生徒が入れるホールがほしい。 ・地域のコミュニティとしても利用出来るよう大学の講義室のような階段式のホールは…。(目は引かれるが安全面と管理が大変) ・南部中学校のようなホールが良いと思います。(大学の講義式の) ・学年集会や講習会など全校生徒が集まれる場所が必要である。ホールになっていてピアノや音響設備があるとよいと思う。

② 上記以外に必要な部屋があれば諸室名と必要な理由や機能、設備、要望等を書いてください。

諸室名	必要な理由や機能、設備、要望等
吹奏楽室	・本校の吹奏楽部は伝統と実績があるので、吹奏楽の楽器がおけて、防音処置のされた、練習ができる部屋があるとよい。
多目的教室	・各学年の教室の近くに1つ、生徒指導や学習指導ができる教室がほしい
和室	・琴などの練習に使う。
備蓄倉庫	・災害専用の部屋。
生徒会室	・生徒会が行事や取り組みに向けて、会議をしたり、作業する場が必要だと思うから。 ・生徒会執行部が作業をする部屋を作っていただきたい。 ・生徒のタブレットから印刷できるプリンタ、DVDが見れる視聴覚設備(大型モニター)、大き目の収納スペース(つくりつけのロッカー)、教室にある水道があったら、効率よく活動が進められると思います。
特別支援学級	情緒・知的の2クラス。間仕切り等で区切れるような工夫

給食用 エレベーター	もし校舎が3階建てで教室も3Fにある場合は給食を教室へ運ぶため、重量のある備品の搬入、搬出に使用するため、つけていただけると有り難い。
調理室	I H対応はどうでしょう。
和室 もしくは 絨毯の部屋	茶道・華道の授業は現在ないが、百人一首等の授業、部活で現在利用。もし他の学校で利用の価値があれば検討の一つとして。
給湯室	先生たちがくつろげる部屋がほしいです。
配膳室	給食コンテナの搬口。牛乳冷蔵庫をこの部屋に置く。
学年代表の部屋	・各学年の代表が話し合いなどに使えるように、各学年に一部屋ずつ学年の部屋を作って欲しいです。

4. 付属施設について

①以下の施設について、必要な機能や設備、要望等を書いてください。

施設名	必要な機能や設備、要望等
体育館	【設備・備品】 エアコン、ヒーター、放送設備（ワイヤレス4本 ワイヤードマイクコネクタ ステージ3カ所 フロア4カ所くらいあるといいです。）、すぐ点灯する照明、体育倉庫 ・大会の会場にもなることがあるので、バドミントンコートが8面とれるくらいの広さがほしい。(身延町体育館のように) ・身延町民体育館のように、バスケットコートが2面取れるような広さは必要だと思います。また学園祭をするうえでは、音響設備も良い状態でないと、合唱や演劇で声を拾いずらいと感じました。格技場も隣接していると、移動も少なくてよいと思います。 ・格技場を併設。靴に履き替えなくてもいけるように。 ・最近の気候を考えると、健康管理の面から冷暖房が完備されていることが望ましい。空調設備がほしい。 ・職員室から電話の転送が出来、外部へも連絡がとれるようお願いしたい（緊急時の対応） ・鰻沢中のようにイスのある広いギャラリーが欲しいです。また、部活動の面で、バレーボールコート2面取れるよう設計して下さい。現体育館は2面取れますが、コート同士が近すぎて練習試合などで危険な場合があります。空調の完備された会議室や教官室のような部屋もあるとありがたいです。校舎から体育館まで移動するのに、下履きに履き替えなくても行き来が可能な設計にして欲しいです。現在は移動時間がとてもかかりますし、移動に天候も影響してきます。ご配慮をお願いします。 ・現在の町民体育館の2階北側ギャラリーのような広いスペース上がるといいです。雨天時も室内で外の部が活動できるので。 渡り廊下なので靴をはき替えずに行けるつくりがいいのではないかと思います。 式典や集会、学園祭での使用を想定した、フロアにも持ち出すことができるミキサー、アンプとそれに接続できる備え付きのスピーカーといった音響設備があるといいです。

グラウンド	【設備・機能】 スプリンクラー、バックネット、ベンチ、ベンチの雨よけ、倉庫、グラウンド整備用 レーキ置き場（雨よけ）、トイレ、鳥かご（現在のグラウンドにあるネットで囲まれた 打撃可能施設）、ブルペンマウンド、黒土 ・200Mトラック、100Mのコースがとれる広さは必要だと思います。 ・小学校と共有だと、授業、陸上の練習、運動会の練習の際に色々と、大変な面が出てくると思います。また水はけのよいグラウンドを希望します。 ・野球ができるだけの広さと土が必要。 ・ある程度の練習試合や簡易な大会が開けるような観客席が若干あると便利。 ・スプリンクラー（現在のグラウンドは砂ぼこりがすごくて授業中や部活中に不便）体育科として切にお願いしたい。 ・水はけ、日当たりがいいグラウンド。 ・野球ができるのに十分なグラウンド。 ・雨や雷の待避所がほしい。 ・校舎の北側にグラウンドが設置されると聞いています。日当たりが良くなるような配慮をお願いします。また、行事などの時にはグラウンドに車を止めることもあるかもしれませんが。水はけなどに配慮していただけるとありがたいです。
駐車場 駐輪場	・駐輪場は、鍵がかけられる柵があるとよい。 ・駐車場は職員全員＋5台ほどのスペースがほしい。 ・来客用は、隣接する小学校と併用で30台ほど止められるとPTA等でも利用可能 ・学校校舎の裏に全職員が駐車できるようにしてほしい

② 上記以外に必要な施設があれば、施設名と必要な理由や機能、設備、要望等を書いてください。

施設名	必要な機能や設備、要望
格技場 武道場	・身延町は武道が盛んな地域なので、専用の場がないと、安全面が確保できません。指導要領にも武道は必須なので、格技場の検討をお願いします。 ・体育館内に武道場があれば、教員一人で体育館と武道場を両方で見れる。
プール	・プールは、小学校との共有でも良いかもしれませんが、十分な深さがないと厳しいと思います。また小学校プールは屋内ではないので、計画を立てても、雨天により計画通りに授業が進まない可能性があります。
柔道場	・本校の伝統から考えると柔道部は存続可能な限り存続したい。であれば、柔道場の併設が必要。
運動部室	・運動部の各部の部室が1カ所に固まっていると便利。 ・部活の数が今後どうなるかわからないが、多めにあった方がよいと思います。
テニスコート 更衣室	・現状、部活終了後の外でそのまま着替えを行っている。
バス乗降所	・屋根が欲しい。
体育館会議室	
体育教官室	
農具倉庫	整理棚

5. 部活動について

① 顧問をしている部活動で必要な施設(部室など)、機能や設備があれば書いてください。

部活動名	必要な施設(部室など)、機能や設備
バドミントン	・専用コートは現在3面ありますが、コートにテープを貼って使用している面が5面あります。あらかじめコートが書かれていると、張り替え作業がないので、大変ありがたいです。 ・部室がほしい ・体育館内に部室
野球部	・ベンチ、ベンチの雨よけ、部室（着替えができる）、倉庫（現在の道具が入りきるもの）、グラウンド整備用レーキ置き場（雨よけ）、トイレ、鳥かご（現在のグラウンドにあるネットで囲まれた打撃可能施設）、ブルペンマウンド ・道具をしまう倉庫 ・雨でも打てたり投げたりできるスペース（現在もあるような） ・照明設備
テニス	・最低4面のテニスコート。 ・オムニ（全天候型）コートにしてほしい。 ・男女別トイレがほしい。 ・部室を設置してほしい。 ・雨や雷の待避所がほしい。（屋根がついているベンチなど） ・水道・部室・更衣室 ・テニスコート（オムニコート4面）できれば一部でも夜間照明設備があればありがたいです。 隣接した荷物を保管して、室内で着替えができる設備、給水ができる水道、昼休みも打てる距離にあるといいなと思います。
吹奏楽	・吹奏楽室、リハーサル室 大きな楽器を運搬しやすいようにエレベーターなどを使えるようにしてほしい リハーサル室では、防音設備（反響板）もつけてほしい 三者懇談などの際にも練習が学校でできるような環境を（これまで三者懇談のときには学校から離れた場所に移動していた）。 ・吹奏楽室、吹奏楽準備室が必要である。 ・吹奏楽室は合奏をする部屋として必要である。譜面台や打楽器の出し入れ等のセッティングをしている時間がかかるので練習時間がとれなくなってしまう。特に冬時間は厳しい。夏のコンクールの練習は、熱い中でチューニングも合わなくなってしまうので、冷房が必要である。また、カーテンも必要である。 ・吹奏楽準備室は、吹奏楽部の楽器を置く場所として必要である。特に打楽器や大きな楽器、統合して楽器がたくさんあるので広く取って欲しい。管楽器を置く棚が必要である。
文化部	・畳の部屋があるとよい。（百人一首などをするため） ・ふだんは図書室（時に美術室）を使わせてもらえるとよい。
柔道部	・柔道場（保健体育の「武道」の授業でも活用できる）
女子バレー部	・バレーボールの支柱を軽いものにして欲しいです。中学生女子が運ぶのに、今の古いタイプの支柱では大変危険です。また、練習試合をするときにコートとコートの間を十分に取れる設計にしていきたいです。

② 上記以外に何か要望・意見があれば書いてください。

・現在のテニスコートをオムニコートにさせていただきありがとうございます。

6. その他

① 学校を地域開放するとしたら、どのような施設や部屋を地域開放すれば良いか書いてください。

会議室、多目的スペース、体育館、武道場、グラウンド（部活がないとき）、多目的ホール、

- ・図書室は地域に開放してもよいと思うが、管理の面から考えると常駐できる司書が必要か。
- ・体育館は積極的に開放したい。
- ・柔道場も併設して開放を。
- ・図書館、オープンスペースなど
- ・夜間照明付きテニスコート（テニスOB・OG人口は多いように感じているので、夜間などに保護者が子どもと一緒に活用できるといいなと思います。）
- ・調理室、技術科室、美術室（管理が大変になっては来るが、生涯学習の方面で市民に還元できる場所があるのなら、地域教育力向上の一助として・・・無理を承知で書きました。ごめんなさい（>_<）。。。）

② ICTを活用するために、ハード面（必要な設備や機能）やソフト面（ソフトや研修の充実など）について意見や要望があれば書いてください。

【ハード面】

- ・ハード面では、iPadの方が、無料で使えるアプリが充実している。Windowsのタブレットに対応するソフトは、金額が高すぎる。
- ・最低限、現在の身延中と同程度のハード面、ソフト面での整備はしてほしい。
- ・業者のハード面及びソフト面でのフォローが受けられるような整備をお願いしたい。
- ・タブレットはiPadの方が軽いしアプリも使いやすい
- ・ホワイトボードについているプロジェクターを軽い物にして欲しいです。また、背の高い子はぶつかってプロジェクターが曲がってしまったりするので、天井に固定させて欲しい。
- ・WiFi設置
- ・教室でインターネットが使える設備

【ソフト面】

- ・スロー再生できるアプリをいれてほしい
 - ・誰がどんな解答をしているか一括で分かるアプリ。一斉に映し出すような
 - ・YouTubeが使える環境を
 - ・デジタル教科書。
- ・現状の設備で、十分に恵まれています。ありがとうございます。

③ 全体を通して何かご意見や要望があれば、自由に書いてください。

【設備・備品】

- ・個人的にはプールは入らないと思います。（小学校のものを使用すれば）
- ・タブレットは一人一台じゃなくても良いと思います。（使用状況から見て、もっと少なくても良い）
- ・現在の教室のプロジェクターは映し出される範囲が狭く、後ろの座席の生徒は見づらいということなので、天井かどこかに設置し、もっと大きく映し出されるようにした方が活用しやすい。
- ・太陽光発電の設置・雨水の再利用システムについて。下山地域は日当たりも良く日照時間も長いので費用対効果があれば災害時の備えも含めて検討をお願いしたい。
- ・ピアノのある部屋を複数確保していただくと合唱練習の時など、活動しやすいです。
- ・細かくてすいませんが、水道は蛇口が上を向けられるものをお願いします。南部中は上を向けられず、休み時間に生徒が上を向けられる水道に殺到していたので。自分自身の経験では、殺風景になるかもしれませんが、「死角が少ない校舎」の方が生徒指導上はいいように思います。例えば、現在の様に廊下でその階が一望できるのがいいと思います。
- ・エレベーターがあるとよい。階段を使えない生徒や吹奏楽部のチャイムやティンパニーなどの大きな楽器や重い荷物を上げ下げするときに必要である。

【デザイン・機能】

- ・木材を利用した温かみのある内装。シックハウスやホルムアルデヒド対応のために24時間換気ができるとうい。照明は省エネ（LED）を意識。これからの子どもの数を考えると、そんなに大きな校舎でなくてもよいかな。
- ・インクルーシブ教育システムの充実という観点から、障害をもった生徒が車いすで生活をするこを視野に入れて、教室の広さ、廊下の広さ、トイレの広さ等を考える必要があると思う。同時に施設全体をバリアフリーにする必要もあるかと思う。
- ・今年新校舎になった白根御勅使中学校より校舎建築後の話をお聞きしましたところ、バリアフリー化によって校舎内に砂埃が思った以上に入ってくるのこ。それに伴い、マットやモップのリースが当初以上に係っているそうです。一概には言えませんが、全バリアフリーも良いのですが上履きで生活する空間なので清掃等の管理面からはある程度段差をもって設計するのも必要ではないかとの反省ありました。
- ・デザインよりも、教室や実際に授業する場所、活動する場所を広くして欲しい。

【安全】

- ・上記の考え方及び避難所として利用することも考慮して、車いすで利用できるエレベーターも完備するとよい。
- ・学校事故防止のため、廊下を含む床を木製フローリングに。また、ベランダ及び廊下の窓に転落防止用の柵。
- ・バリアフリーの床（段差の解消）、扉（車いすが通れる幅の確保）、玄関スロープの設置、エレベーターの設置など。
- ・セキュリティシステムの契約（警備会社）

【その他】

- ・多額の税金・補助金を使い施設をつくるので、施設を学校関係者だけでなく、多くの町民も空いている時には使用できるような工夫が必要。

身延中学校新校舎等整備アンケート集計 教職員（小学校編）

1. 普通教室について

① 必要な機能や設備、要望等を書いてください。

【設備・備品】

《必要な設備・備品》

エアコン、大型TV、パソコン、大きめの生徒用ロッカー（40～42）、容量の大きいロッカー、手洗い場（蛇口できたら3カ所）、冷暖房機、電子黒板、収納スペース多数、プロジェクター機能（インターネットが黒板で利用できる）、LED照明、防災用品の保管場所、掃除用具ロッカー

◎コンセントについて

- ・コンセントの位置と数は慎重にしてほしい。
- ・教室内でできるだけ多くの場所に電源確保をしたい（ICT機器の使用が増えるため。特に冬季は、それ以外にも加湿器や空気清浄機などを終日稼働させる。）
- ・コンセント数の確保。教室に電化製品が多いため、四方にコンセントが必要。

◎ロッカー・棚について

- ・ロッカー・棚の確保。ランドセル・上着・習字道具・絵の具・学校に置いておく教科書など、教室に置いておく物が多いため、大きめのロッカー、または一人二つは必要である。

◎黒板（ホワイトボード）について

- ・上下可動式の黒板（ホワイトボード）は有効。
- ・プロジェクターでの投影可能な黒板（身延小学校のような）が望ましい。

◎ICT関係について

- ・身延町のプロジェクターの設置はありがたい。新校舎でも生かしていただきたい。
- ・本校のように、黒板の上部にルーターなどの電気機器やランプが着くことで、授業中の集中度が下がるので黒板周辺には電気機器を設置しないでください。
- ・ホワイトボード・プロジェクター → タブレット端末を使うことを前提にICTの環境を整えてほしい。
- ・黒板投影式のプロジェクタを設置する場合には、①設置時点で可能な限り光量の大きなものにする。②プロジェクタ対応の黒板であっても、マス目方眼は絶対に必要。

◎その他について

- ・廊下から教室の様子が見える出入り口がよい（特別支援教室やテストの時等必要な時には、目隠しができるとよい）。
- ・金属製のロッカーなどを極力用いないこと。
- ・天井に石膏簿ボードなど、画鋲が使えない素材を使わないこと。
- ・天井をアーチ状にするなど、簡単にけい光灯の交換ができないような不便なデザインにしないこと。
- ・ロールカーテンを採用すること。
- ・教室の壁に画鋲が使える部分を広くとること。
- ・冬季の暖房がエアコンならいいが、ストーブなら移動式にしても備え付け式にしてもそのスペースも考える必要があると思います。

【空間】

- ・30人がゆったり学習できるスペースを確保する（下山小の教室のようなゆったり感）。
- ・教室の大きさは、現状の身延中よりも広くしてほしい。
- ・Aサイズの机が余裕を持って35台並べられる広さが必要＝対話的な深い学びが提唱されている現在、一列に並べるだけでなく、多様な配列ができることが臨まれる。
- ・生徒の机の間に十分にスペースがとれるような広さ。ゆとりある広さ。本校（身延小）の校舎構造上（廊下なし）、避難時は教室で整列・点呼をしている。整列場所を確保すると児童席の配置面積が狭くなり、窮屈な状態である。下山小のようにゆとりがあると良い。
- ・広い教室空間を確保すること。生徒数だけで割り出した古典的な基準の広さで21世紀の教室空間を考えるのではなく、その空間で行われる教育実践を想定した上での広さを確保すること。

【安全】

- ・大型テレビを使用していない時に、倒れないようにする工夫（湖南中でも教室の大型テレビが、不安定だったし、身延町の学校の固定の仕方も厄介。もう少し簡単にできるとよい）。

【その他】

特別支援教室は、有無も数も不定だが、3教室は確保したい。その場合、普通教室よりも狭い教室がやりやすい（一部屋を区切るなど）

2. 特別教室について

※担当教科の特別教室について、回答してください。また、特別教室がない教科は、もし特別教室が必要なら必要な理由を書いてください。

特別教室名	必要な機能や設備、要望等
全般	・コンセントの位置と数は慎重にしてほしい。 ・上下可動式の黒板（ホワイトボード）は有効。 ・資料室・準備室の入り口は、廊下と特別教室から両方から入れるとよい（道志中は、特別教室側のみで使いずらそうです）。
特別支援教室	・1階で、近くに農園があるとよい（湖南中には、あった）。 ・保健室とシャワースペースを挟んで設置できるとよい（湖南中）。 ・児童の実態によって、情緒・自閉症や知的と教室が違ふとよい ・普通教室の半分かくらいの広さがよい
特別支援 教育指導室	・普通教室の半分のスペースがあればよいので、2教室は設置を考えて欲しい。対象の生徒がいらない場合は、無駄のように思えるが、普段は、個別指導のための部屋としても使える。名前も、「個別学習室」とかにしておけばよいのでは？
家庭科室	・冬季、調理実習などを行う際に温水が必要なので、家庭科室に給湯器を設置してください。 ●教卓の上を映す電子機器 ●拡大投影機 - 裁縫や調理の模範指導に有効。 ●使用電流を大きくする - アイロンを複数台使用するため、ブレーカーが落ちないようにしていると良い。
図書館	・生徒の読書活動のためにも、他の学習活動のためにも不可欠と考えます。 ・エアコンの設置 ・学習情報センターとしての「図書館」の充実をお願いしたい。また、自習室としての機能もあるとよい。 ・書籍だけでなく、映像資料の蓄積も進められている。それら映像を閲覧（最低限学級単位での視聴が可能な規模）できる設備があると良い。 ①豊富な図書資料。②インターネット接続PCが常時利用可能にする。 ③自習室をかねる。
職員休養室	・学校の中に不足しているスペースですが、労働安全上も設置が必要と考えます。 ・更衣室との共用も考えられますが、プライバシーが守られて、横になるスペースがあるとありがたいです。
技術科室	○加工の機械が大量に必要なので、危険防止のために広い部屋が必要。 ○道具なども大量に保管場所が必要なので、準備室（教室の入口も準備室との間のドアも広い方が望ましい＝半間よりも1間丸々開放できるもの）。 ○外からも直接出入りできるようにしたい。 ○200V・100Vの電源の配置、コンセントの位置（添乗移動型等も含め）等の考慮。 ○可燃物が多いので、ストーブ等暖房については考慮。 ○水道設備、教室周囲の作業台や棚などが必要。 ○等々、あまりに考慮点が多いので、設計段階で専科の教員の意見や考えを求める必要がある。
講堂or フリー スペース	

3. 管理室・保健室・その他について

① 以下の部屋が、必要だと思うなら ○、不要だと思うなら × をそれぞれ書いてください。
また、必要な部屋については、必要な機能や設備、要望等を、不要な部屋については、不要な理由を書いてください。

部屋名	必要性	必要な機能や設備、要望、不要な理由等
職員室	○17	【設備・備品】 施設可能な文書保管庫、エアコン、放送設備、机の鍵・鍵付き収納、TV（できれば大きめのディスプレイで、コンピュータ・DVDなどと接続可能なもの＝プレゼンや研修が便利） ・十分な収納スペース ・電話の子機は、複数台あるとありがたいです。 ・PC等の電子機器の使用が多いので、電源タップを多めに設置をしてください。 ・来校者のモニターがあると安全管理上有効と考えます。 ・床は絨毯の方がよい。 ・戸棚、ロッカーなど収納をたっぷりと。 ・将来を見通して、広めにとっておく必要がある。無理ならば、会議室を隣の部屋にすると工夫をすることも考えられる。 ・建設時点での生徒数をもとに職員数の目安を立てて床面積を設計すると思うが、想定される教職員数に対して余裕を持った広さを確保しておきたい。 ①窓から校庭が一望できる場所に設置する。②職員室から校庭に直接行ける（職員玄関を通らずに）設計をする。③職員室と校庭との間に中間の空間を設け、テーブルやベンチなどを設置し、生徒との交流の空間とする。 ・職員室は広い方がよい。 ・印刷スペースは職員室内に欲しい。 ・職員が共通理解をもって日々の職務を行ううえで、一同に会する場所が必要です。
校長室	○17	【設備・備品】 エアコン、応接セット、大きめの収納棚、広めの水回り、広めのロッカー ・来客の対応等でも、必要になる。小会議室が設置できない場合は、広く取って、5～6人の会議ができるように長机も置けるようにするとよい。 ・職員室から出入り可能
教職員更衣室	○17	・ロッカー等、大きいロッカー（個人の） ・職員の更衣するスペースと衣服や必要物品を保管する鍵付きの個別のロッカーを人数分設置してください。 ・1Fに必要
生徒用更衣室	○16	・男女別で、1人用の個人ロッカーが欲しいです。また、扉付きで南京錠などで鍵が出来るようにして欲しいです。 ・生徒の着替え用に男女別学年別に設置してください。 ・鍵の管理が大変かもしれないが、鍵のかかるロッカーがあっても良いかもしれない。 ・学年、男女別に。大きなロッカー。
	×1	

印刷室	○16	・ 整理棚、テーブル等 ・ ラシャ紙等を丸めずに広げたまま保管できる棚 ・ 作業台・丁合機 ・ 十分な収納スペース ・ 印刷機も綴じ機も、ラミネータやステープラーも電動。多くの電源の確保が必要。 ・ 印刷室というよりも多機能作業室というような考え方で、収納の棚や作業台や、特別な印刷機など機械を置く場所が欲しい。 ・ 消耗品の保管室としても活用できるようにしたい。 ・ 印刷機が職員室内にあると、印刷機周辺の席への音と排気の影響は大きくなります。取り立てて別室を作る必要はありませんが、印刷機・裁断機・ラミネーター大型ホチキスなどへ印刷・編集に関わる機材を置くスペースを職員室横に設置してください。
	×1	・ オルフィスを職員室に置かなければならないのであれば・・・職員室の中に印刷コーナーが必要か・・・。
資料室	○15	・ 本棚等 ・ 教科備品や管理備品等、複数あると便利である。 ・ 特別教室使用が前提でない教科の「教材庫」的機能のものと、資料や史料の保管を目的とする「資料室」的機能のものがそれぞれ必要と考える。また可能な限り多く（または広く）したい。 ・ 広い部屋、または小分けにした数部屋か、いずれにしても、準備室を持たない教科の備品や教材を入れて置く部屋が欲しい。 - それとは別に、共通の消耗品を保管する部屋が職員室近くに欲しい。
	×1	・ 各教科の準備室があれば不用です。 ・ 「資料室」が充実していれば、なくても良いのではないかな。
校史室	○6	・ 校史室というか、身延中の場合は耐火金庫を4つ置けるスペースがある部屋が必要 ・ 金庫などを置くには、校長室、印刷室などと一緒に良い。
	×9	・ 校史室を作るよりも、生徒が利用する図書館などや自習室を充実させた方が良かったため。 ・ 職員室・校長室付近に資料スペースを確保すれば兼用が可能と考えます ・ 校長室におけばよい。 ・ 今まで使用した経験がないので、よくわからないため。
会議室	○17	・ プロジェクター・ホワイトボード ・ 職員室の会議では集中できないので、会議用のスペースの確保をお願いします。全職員での会議スペースとケース会議などの際に10人程度で利用できる小スペースの2種類があると使いやすいです。 ・ 第1会議室、第2回会議室 ・ 大きな会議室と、半分くらいの会議室、2つあると便利である。 ・ 移動用長机（キャスター付き・折りたたみ可） ・ 多目的スペースとは別に、教員・生徒兼用で良い。

保健室	○17	・シャワースペース、保健室の中に、生徒の相談やカウンセリングをする部屋を作って欲しいと思います。 ・多数の機能を果たすので余裕のあるスペースを確保してください。（執務スペースと応急処置スペース、休養スペース、会議スペース、保健器具の保管スペース、保健諸帳簿の保管スペース等） ・トイレとシャワーブース（シャワールームでなく）の設置をお願いします。 ・電話子機を設置してください。 ・保健室の設置場所は、生徒の活動動線内で、職員室に近い所、運動場から直接出入りできる入り口を確保してください。救急車が横付けできるスペースを近くに確保できる場所が理想です。 ・教育相談室の隣が理想的です。隣の場合は、教育相談室と保健室の境に入り口をいけてください。 ・シャワー室 収納式ベット・薬品庫・書類棚・手洗い場・シャワー・シャワー横のトイレ（体調不良児童用）・相談用スペース ・鍵付き書類整理戸棚・シャワー設備・パーテーション ・シャワー設備、洗濯機なども
教育相談室	○15	・相談室が合わせて2つあるといいと思います。（できれば1階で外からも入れるとよい：道志中。保護者等と話せる相談室も兼ねて） ・小会議室との併用も考えられますが、個別の面談を行うスペースである程度のプライバシーを保てるように設置してください。 ・進路相談も兼ねて使用できる。 ・狭くても良いので、複数部屋（3部屋） ・狭いスペースで良いので、複数欲しい。
進路相談室	○11	・相談室が合わせて2つあるといいと思います。（できれば1階で外からも入れるとよい：道志中。保護者等と話せる相談室も兼ねて） - 保護者が、話しやすい環境として必要だと思いますが、進路相談室と同じ部屋にしてもよいと思います。 - 生徒が、見た際に保護者もしくは生徒が教育相談室で、話をしていると、相談内容や個人が特定しやすくなってしまうように思います。 ・教育相談室と兼ねて良い。
	×4	・教育相談室との共用が可能なので ・高校の資料等を整理しておく程度の想定しかないなら、あえて作る必要なし。 - 進路決定の面談のためなら、会議室等で十分利用できる。 ・中学生なので、教育相談と兼ねてで良いと思う。
放送室	○14	・校内TV放送設備 ・夏の熱中症、冬のインフルエンザ等、全校で集まることができない場合も想定して、放送室から全校に、生放送でなくても良いので、TV放送が流せるようにしたい。 ・校舎内の放送室や体育館の放送室の固定機器とポータブル機器を無線で接続するシステムが必要。（下山小にそのシステムがあるが、非常に有効。） ・生放送可能な設備 ・狭くて良い。スタジオは要らない。
	×2	・放送室という独立したスペースよりも、職員室となりに放送機器を置くスペースを設置してください。 ・まったく必要なし。これまで、生徒による自主番組の制作など文化的実践を行ってきた実績があるのなら必要であるが、通常の連絡程度の放送を想定しているのであれば、職員室に隣接して、放送設備を置くコーナーを設ける程度で十分である。無駄な施設は作らない。 ・スタジオは不要

来校者用トイレ	○4	
	×10	・来校者や学校開放の際に使用していただくトイレは、職員トイレと同じでいいと思います。 ・職員トイレとの共用が可能なので ・教職員用トイレで十分代用できる ・職員用トイレと共用する。 ・職員用トイレと一緒にいいと思う（身障者用トイレを整備すれば）
教職員用トイレ	○17	・教職員用トイレは、来校者用トイレと教養でよいと思います。 ・職員と入れないに、職員の私物を置ける収納スペースがあるとありがたいです。 ・職員の旧弊スペース内に洗面所が取れない場合は、洗面所スペースと歯みがきができるスペースを確保してください。 ・和式トイレは、必要ない。全て洋式で良い。 ・家庭並みの快適さのあるトイレを。 ・来校者用トイレと併用で良い。乙姫・ウォシュレットのトイレ
生徒用トイレ	○17	・各階にトイレの設置をお願いします。LGBTの課題を抱えている生徒も想定できるので、男女とも個室の数を十分確保してください。 ・和式トイレは、必要ない。全て洋式で良い。 ・家庭並みの快適さのあるトイレを。 ・乙姫・ウォシュレットのトイレ ・自動手洗い
自習室	○10	図書館併設でいいと思います。 1人用の机や4人用の長机などがあると良いと思います。 また、視線を遮る壁がある方が、集中が出来ると思います。 さらに、防音加工をしてもらい、外の音が自習室にあまり聞こえないよう工夫をして欲しいと思います。 ・図書館に自習できるスペースがほしい。 ・他の教室と兼用で良いのではないかな。
	×5	・多目的スペースとの共用が可能と考えます。 ・図書室があれば必要ない。 ・図書館に自習用テーブルを設置する。
多目的スペース	○16	・学年ごとやグループごとの集会や学習活動が可能なスペースを設置してください。また、大型モニターも設置してください。 ・PTAの会議にも活用できるように、折りたたみ机と折りたたみイスを設置してください。 ・学年、全校で集まれる場所があるとよい。 ・①体育館以外に、全校生徒が集まって集会等の活動ができる空間を、校舎に確保すること。 ・集会ができるくらいの広さ ・全校生徒が座れるスペース ・教室2部屋分の広さ・ピアノ・オーディオ ・○冬季、夏季などの寒さ暑さ対策、準備や移動の手間や時間を考えると、体育館意外に全校集会や学年集会などができるスペースが必要。

② 上記以外に必要な部屋があれば諸室名と必要な理由や機能、設備、要望等を書いてください。

諸室名	必要な理由や機能、設備、要望等
PC・タブレット管理室	図書館の隣に行き来できる形で設置できるとよい（廊下からも入り口設置）。
事務室(仮)	『学校事務の共同実施』が進むと、週1回程度一つの学校に集まるなどして複数の学校の事務業務を共同で行うことが予想されます。4校の事務職員が事務を行うための専用の部屋を希望します。 仮の名称を事務室としましたが、通常、事務職員がその部屋で業務を行うことは想定していません。理由は、事務室が単独で設置されている学校は県下で例が無く、そのデメリット等が想像できないためです。（職員室から離れてしまうことで、先生方とのコミュニケーションが不足する等、今、考えられるデメリットもあります）増穂中学校には事務室がありますが、事務職員は職員室で業務を行っています。事務室には耐火金庫があり、各種書類の保管場所として使用しているそうです。 事務室（仮）には施錠可能な文書保管庫が必要です。耐火金庫もこちらに設置すると良いかもしれません。施錠可能な書庫があれば、事務職員に限らず、少人数の会議等には使用することが出来ると思います。
生徒会室	移動用長机・資料整理棚（鍵付き）
学習資料室	各教科分
給湯室	ガスコンロ・テーブルセット・湯沸かし器
食堂	給食センターを隣接し、食堂を設ければ、食缶のどの移動が効率的。衛生的にも教室で食べるよりも良い。異物混入などの非常時にも対応しやすい。
エレベーター	荷物を運ぶにとどまらず、将来のインクルーシブ教育には必需。
炊事休憩室 用務員室	換気扇・炊事スペース。 職員室から出入り可能。
情報室	パソコン

4. 付属施設について

①以下の施設について、必要な機能や設備、要望等を書いてください。

施設名	必要な機能や設備、要望等
体育館	【設備・備品】 エアコンの設置、体育倉庫、ジェットストーブ、暗幕、スクリーン、スポットライト、ジェットヒーター2～3台、大容量下駄箱、備え付け傘立て、広い玄関スペース（受付が余裕で設置できるくらいの広さ）、屋内部活動の倉庫及び更衣室、格技場 ・集会が可能のように放送機器・大型画面のモニター・折りたたみの机とイスを備え付けてください。 ・体育館内の固定放送機器とポータブル放送機器を無線で接続するシステムが必要。学校行事などの際、複雑な配線等不要になる。 ・すぐに荷物があふれて使いにくくなる体育倉庫ではなく、広い体育倉庫にする。フロア部分に置いてあるもの全てが収納した上でさらに空間的にゆとりのあつた体育倉庫にする。 ・校舎内とは別に、AEDの設置をお願いします。設置箱とともに整備することで社会体育利用時の緊急対応も可能になります。 ・校舎から下履きに履き替えることなく、体育館に移動できるよう配置や通路が桑をお願いします。
グラウンド	【設備・備品】 手洗い場（できれば数カ所）、スプリンクラー、トラクター、体育倉庫、水はけの良いグラウンド（できればグリーンサンド）、野球用バックネットおよび高い防球ネット ・グラウンドの砂が校舎内にできるだけ吹き込まないような配慮をお願いします。たとえば、グラウンドの高さよりも校舎の床面を高くしたり、グラウンドと校舎との間に植え込みスペースを配置するなどです。 ・体育備品や外で使うテント、植栽の管理用備品等を納めておく倉庫がほしい。 ・校舎内の固定放送機器とポータブル放送機器を無線で接続するシステムが必要。学校行事などの際、複雑な配線等不要になる。 ・照明は要らない
駐車場 駐輪場	・駐車場の出入り口を複数作る。 ・PTA総会や学園祭などのとぎのために、保護者数+αの駐車場が必要になる。下山小と共用できるが、行事が重なった場合のことも考えて、多めに取りたい。駐輪場は、自転車通学の生徒がいらないのなら、大きいものは必要ない。 ・敷地面積内で許されるかぎり広い駐車場があると良い。 ・バス乗り場まで雨に当たらずに移動できるようにすること。 ・防犯カメラ付き

② 上記以外に必要な施設があれば、施設名と必要な理由や機能、設備、要望等を書いてください。

施設名	必要な機能や設備、要望
プール	・中学生の使用頻度を考慮すると中学校としてのプールを設置するよりも下山小学校のプールを共用ことを想定し、必要な調整を行うとよいと思います。
体育倉庫	校舎に近い所に欲しい。出入口を大きく広いスペースと棚。
清掃用具等倉庫	校舎に近い所に欲しい。出入口を大きく広いスペースと棚。広いのが無理ならば複数。

テニスコート	
給食センター	ぜひ、学校の校内に調理施設を建設していただきたいです。 給食がただ出てくるのではなく、作る人がいることを知ることが出来ます。 栄養教諭が長く学校に在席できることは指導時間も増えることや、 教員や養護教諭との連携も強くなり、特に重要な食教育のより一層の推進にも繋がります。 作れるメニューも増え、生徒により衛生的で温かい作りたての給食を提供できます。 また、移動なども少ないため、設備費等も削減することが出来ます。 校内に建設が出来ないとしても、給食を作っている様子を児童・生徒が見られる設備を給食センターに作って欲しいと思います。
トレーニングルーム（ジム室）	・私が身延中学校時代にありました。外の部活動が雨天時に使用したり、部活動強化にもつながっていたと思います。 ・部活等で使うトレーニングルーム ・運動部の部活で使いそうだから。 ストレッチマット 雨天時等、部活動で利用できるスペース
格技場	・エアコンの設置
エレベーター	特に、給食を教室で食べるのであれば、必要になる。 また、肢体不自由児や怪我等への対応も想定し、バリアフリーの観点からも必要になると思う。 ・荷物や本・車椅子のための
身障者用トイレ	肢体不自由児や怪我等への対応も想定して一つは必要と思う。
職員用下駄箱	現在の職員数の1.5倍くらいの数の数が欲しい。
防災倉庫	児童用災害時備蓄品収納スペース 校舎内になくてもよい
階段昇降機？	甲府駅にあるような、車いすの人が階段を上り下りできるようなもの。災害時にも使えるタイプ。
屋上	屋根でソーラー発電を行い蓄電すること。外見のハイカラさやデザイン性よりも実用性を重視した設計にすること。

5. 部活動について

① 顧問をしている部活動に必要な施設(部室など)、機能や設備があれば書いてください。

部活動名	必要な施設(部室など)、機能や設備
野球部など外の部活動	○野球場のマウンド及び内野グラウンド。ダッグアウト。用具庫兼部室。 ○テニスコート。用具庫兼部室。 ○部活動に限らず、除草・整地用スポーツトラクター及び車庫

6. その他

① 学校を地域開放するとしたら、どのような施設や部屋を地域開放すれば良いか書いてください。

図書館、PC室、グラウンド、体育館、多目的スペース、家庭科室（手芸や料理など）、教室、会議室、プール

- ・多目的スペース、会議室などが地域開放できるような位置に配置できると便利だと思います。
- ・使用頻度から考えると、体育館、グラウンドでしょうか。夏限定でプールも開放しています。
- ・体育館、グラウンド、会議室、フリースペース、図書館などが考えられる。現在行われている向学館なども可能。

② ICTを活用するために、ハード面（必要な設備や機能）やソフト面（ソフトや研修の充実など）について意見や要望があれば書いてください。

【ハード面】

- ・現身延中にあるプロジェクター・大型テレビが活用できるようにしたい。
 - ・生徒1人に対し、パッドなどがあるといいと思います。また、電子黒板等もあると、国語などの授業の際に教科書を写しながら説明ができるため、授業がしやすくなると思います。
 - ・校舎内にルーターを設置すると思いますが、ルーターの器具の光が生徒の学習時に目に入らないような設置を心がけてください。
 - ・教室だけでなく、体育館やグラウンドでもWi-Fiが使えるようにしてほしい。
 - ・黒板投影式のプロジェクタを設置する場合には、①設置時点で可能な限り光量の大きなものにする。②プロジェクタ対応の黒板であっても、方眼マス目は絶対に必要。
- ※現在各校に設置されているプロジェクタおよび投影対応黒板は、非常に使用しづらい。プロジェクタは光量が低く、照明OFFプラス暗幕使用の環境下でないとうまく使えない（画像などの詳細を捉えさせようとすると、白模造紙を貼りつなぐなどしてスクリーンとする必要もある）。プロジェクタ使用をしながらのノート記入は困難を感じる。投影対応黒板には方眼マス目がなく線や文字列が曲がってしまい、板書の書き直しが頻繁。さらにプロジェクタで投影するための仕様上やむを得ないのだろうが、黒板消しでこするとチョークの粉が広がってしまいすぐに黒板が白く汚れてしまう。
- ・デスクトップ型のコンピュータは不必要。Wi-Fi環境を整えれば、タブレットでよい。
 - ・教職員にはノート型パソコンが一人1台以上欲しい。各教室に提示用が欲しい。
 - ・職員室用デスクトップPC（動画、画像等作成・編集用の高性能な物）

【ソフト面】

ICTを活用するにあたって、SNS等で顔出し、個人情報公開することによって起きうる危険性や、スマホゲーム等の問題、誹謗中傷、ネットリテラシーをきちんと先生方全員が理解し、正しく指導出来るように研修をすることが大切になってくると思います。

- ・HPの作成も含めて専門的な知識をもった人材が必要になる。
- ・研修の充実
- ・重要文書保管フォルダ
- ・PDF編集ソフト

③ 全体を通して何かご意見や要望があれば、自由に書いてください。

【設備・備品】

- ・防災のためにヘルメットの設置場所を確保するとよい（特別教室にも1クラス分の生徒のヘルメットがあるとよい）。
- ・収納スペースをできるだけとりたい。
- ・特別教室や職員室の棚の扉は、張り紙ができることを前提に設置していただきたい（中に何が入っているか分かるように）。
- ・廊下は、掲示物も多いので、木の部分が多いとよい。
- ・図書館の生徒の目線より書架を低くして、広々ととれると、防災の面からもよい（道志中）。
- ・屋上ソーラー、蓄電池を設置する。

【デザイン・機能】

- ・下山小では、風が強く、窓を開けられないことがある。ただし、冷房が完備されているので、特に問題にはなっていない。春から夏にかけては、ツバメが飛来し、巣を作る。それへの対策も考えておかないと、糞だらけにされてしまうことになる。（例をあげると、網を張りやすいように予めフックのようなものを付けておくとか。不要な出っ張りをつくらないとか。）
- ・デザイン性を重視した設計は、結果として無駄な空間、使い勝手が悪い空間になりやすい。シンプルなデザインだが、内容が充実している、現場重視の設計をしていただきたい。
- ・華美な装飾、外装は必要ない。シンプルで温かみある学校が良い。
- ・後からではなかなか整備できないものと、様子を見ながら変えていくものがあると思うので、フアジューなスペースは必要だと思います。決して無駄にはならないと考えます。例えば、年数を重ねれば、収納が必要になったりします。備え付けは少ない方がよいかと思います。

【安全】

- ・現身延中の使える備品を生かす形で教室や廊下を考えていくのがいいと思うが、防災を考え、ロッカーや家具が倒れない工夫が必要（湖南中はロッカー等を古いものを使っているのはよいが、転倒の危険を感じた）。
- ・特別教室や職員室の棚のガラスは、飛散防止をお願いしたい。
- ・バリアフリーの設備、下山小学校のような人がのれるエレベーターや手すりやスロープ等（車いすの児童やけがをした児童が教室に行きやすいように）
- ・災害時の地域避難所としての機能が持ち合わせられるよう、災害時の対応備蓄・避難所としての運用を考えた体育館の整備をお願いします。
- ・避難所としての機能を考えると、床が畳や絨毯の場所が多い方がよいのではないかとと思われる。
- ・シェルターがあると良い・・・。

身延中学校新校舎整備アンケート（図書館司書）

特別教室（図書館）について

1. 身延中図書館の実情

- ・ 2階西側に位置し、1年教室（3階東側）からは遠い。1年生にとって動線上になく、休み時間も短いため気軽に立ち寄ることができない。
- ・ 図書館は42席 閲覧室は24席 合計68席で1学年収容可能であるが、壁で仕切られているため同時に授業は難しい。
- ・ 蔵書数は約11000冊。図書館のスペースの関係で背の高い書架を採用しているが、書架にかくれて生徒の様子がみえないことがある。
- ・ 読書、調べ学習の場だけでなく、文化部の活動場所、自習室、班長会議、面接練習、二者懇談など、さまざまな用途で使用されている。
- ・ 図書館は校内で唯一、他学年の不特定の生徒と触れ合える場所である。現在も昼休みなどは異学年との交流の場となっている。また、教室には違う「居場所」として訪れる生徒もいる。校内における「心の居場所」としての役割も今後、ますます求められる。

2. 校舎設計に希望すること

- ・ 専用の施設として設ける
 - ・ すべての生徒の動線が集中する、昇降口や普通教室と同じフロアに設置（学校の中央）（図書館を中心に考えて校舎を設計するとよい）
 - ・ 同時に最低2学級が授業で利用でき、1学級が読書できる広いスペース
 - ・ 図書館内の広さにもよるが、ユニバーサルデザインや防災の観点から考えて家具のほとんどが視線を遮らない高さにそろえる
 - ・ 学習・読書スペース、ブラウジングスペース、グループ学習・制作スペースの他に、数台のパソコンまたはタブレット、視聴覚機器、プロジェクタなどをそろえ、映像視聴やプレゼンソフトをつかった発表ができるようにする
 - ・ 自習室を併設する
 - ・ 狭くてもよいのでスタッフスペースを設置する（閉架書架庫も兼ねる）
 - ・ 将来にわたるさまざまな変化にも対応できるよう館内のスペースやコーナーの仕切りは固定しない。
 - ・ 将来的に学校図書館は「静かに読書する場所」だけではなく、山梨県立図書館のような明るく開放的で、さまざまなニーズにこたえられる機能を有する施設になることが考えられる。（3. 図書館に必要なスペース 参照）
- そのために、閲覧テーブル・椅子なども固いデザインのものばかりでなく、移動しやすく、親しみやすい家具も組み合わせるとよい。

- ・木材をつかった温かみのある雰囲気が良い。
- ・今後は、学校司書連絡会として、県内の新校舎などを視察する機会を設けたい

3. 図書館に必要なスペース

- ・利用目的に応じたスペースを設置し、用途に応じた形状の机・椅子をそろえる
- ① 学習・読書スペース…個人で静かに読書する、館内の資料を調べてレポートをまとめる
 - ② グループ学習・制作スペース…グループで相談・制作する作業スペース
 - ③ ブラウジングスペース…個人で新聞・新刊等をくつろぎながら読む
 - ④ 多目的学習スペース…小グループで映像視聴する、プレゼンテーション・発表する
 - ⑤ 教員用研究・制作スペース…教職員が教材研究・教材制作を行う
 - ⑥ スタッフスペース…図書館担当者・図書委員が活動する、閉架書架を備える

4. その他

- ・普通教室には、学級文庫や国語辞典を常備するためクラスの人数分の書籍・辞典を収納できる書棚を設置。
- ・職員室には、職員図書や問題集などを収納できる書棚を設置。